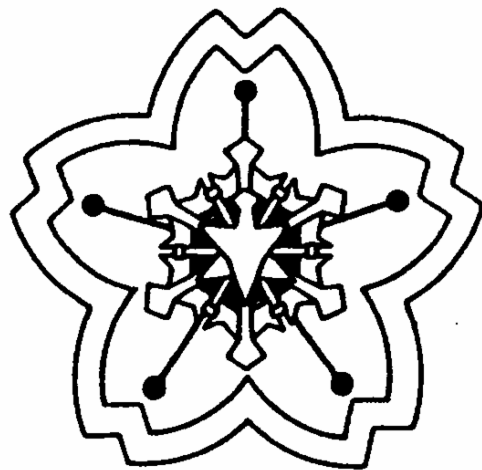


令和 2 年度

# 教育訓練実績の概要



千葉県消防学校

# はじめに

わが国の消防は、昭和23年に消防組織法が施行され、市町村消防を原則とする自治体消防制度が誕生して以来、関係者の努力の積重ねにより、制度、施策、施設等の充実強化が図られ、火災の予防、警防はもとより、救急、救助から地震、風水害等への対応まで広範囲にわたり、日々国民の安全の確保に努めているところです。

近年は、大規模な火災だけでなく、大型台風、広範囲にわたる記録的な豪雨、火山噴火、土砂崩れなどの自然災害が多発しています。

令和3年2月には、福島県沖を震源とする震度6強の地震が発生し、今後、「首都直下地震」や「南海トラフ地震」の発生が危惧される中で、災害への対応が重要な課題となっております。

また、昨年から感染が続く新型コロナウイルス感染症は、全国で多くの感染者が確認され、いまだ予断を許さない状況が続いており、1日も早い収束を願わずにはられません。

このように、大規模化、また、複雑多様化する災害に、消防職団員が適切に対応するためには、消防大学校や都道府県等の消防学校が相互に連携し、教育訓練に当たるとともに、その充実強化を図ることが極めて重要となっております。

本校も市原市菊間に移転し、最新の訓練施設で日々訓練しております。今後も、より実践的な教育訓練を実施できるよう、更なる教育環境の充実強化を図って参ります。

本書は、令和2年度に実施した教育訓練の実績を取りまとめたものです。皆様の御参考とさせていただければ幸いです。

なお、この実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、初任科や救急科等が延期・中止となった計画の実績となっております。

末尾ながら、本校教育訓練の実施に当たりまして、講師の方々をはじめ、関係機関の皆様には多大なる御支援、御協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

令和3年4月

千葉県消防学校長 山口 幸宏

## 目 次

第1	令和2年度教育訓練実績	1
1	令和2年度教育訓練内容	1
2	令和2年度教育訓練実績表	3
3	令和2年度消防職員の教育訓練課程別修了者数	4
4	令和2年度消防団員の教育訓練課程別修了者数	5
第2	消防職員に対する教育訓練	7
1	初任教育	7
(1)	教育人員、日数等	7
(2)	初任科講師及び担当時間数	8
(3)	教育訓練アンケート結果	12
(4)	体力測定結果	12
(5)	資格取得状況	14
(6)	科目別教育訓練実績	15
(7)	学歴別入校人員・平均年齢	16
2	専科教育	17
(1)	教育人員、日数等	17
(2)	警防科講師及び担当時間数	18
(3)	特殊災害科講師及び担当時間数	20
(4)	予防査察科講師及び担当時間数	22
(5)	危険物科講師及び担当時間数	23
(6)	火災調査科講師及び担当時間数	24
(7)	救急科講師及び担当時間数	27
(8)	救助科講師及び担当時間数	31
3	幹部教育	36
(1)	教育人員、日数等	36
(2)	中級幹部科講師及び担当時間数	37
4	特別教育	38
(1)	教育人員、日数等	38
(2)	はしご自動車等講習会講師及び担当時間数	39
(3)	水難救助科講師及び担当時間数	41

(4)	高度救助科講師及び担当時間数	4 5
(5)	気管挿管認定救命士再教育講師及び担当時間数	4 6
(6)	薬剤投与認定救命士再教育講師及び担当時間数	4 7
(7)	一般救命士再教育講師及び担当時間数	4 8
(8)	救急隊長再教育講師及び担当時間数	5 0
5	専科教育・幹部教育・特別教育 教育訓練アンケート結果	5 2
第3	消防団員に対する教育訓練	5 5
1	教育人員、日数等	5 5
2	専科教育	5 6
(1)	警防科	5 6
(2)	機関科	5 6
3	幹部教育	5 6
(1)	指揮幹部科現場指揮課程	5 6
(2)	指揮幹部科分団指揮課程	5 6
4	特別教育	5 6
(1)	小型無人航空機（ドローン）基礎研修	5 6
(2)	オフロードバイク研修	5 6
5	その他	5 6
	指導員研修（消防協会主催）	5 7
6	教育訓練アンケート結果	5 8
第4	消防職団員以外の者に対する教育訓練	6 0
1	教育人員、日数等	6 0
2	教育訓練アンケート結果	6 1
第5	令和2年度資機材等整備状況	6 3
第6	千葉県消防学校の概要	6 4
1	沿革	6 4
2	組織機構	6 7
3	職員名簿	6 9
4	施設等の状況	7 0

## 第1 令和2年度教育訓練実績

### 1 令和2年度教育訓練内容

#### (1) 教育訓練の目的

消防職員及び消防団員に対し消防の責務を正しく認識させるとともに、知識・技術の習得、体力の錬成、規律の保持、協働精神のかん養を図り、能率的かつ適格に職務を遂行し得るような教育訓練を実施する。

#### (2) 教育訓練の種別

##### ア 消防職員に対する教育訓練

##### (ア) 初任教育

新規採用職員に対し、消防職員としての職責を自覚させるとともに、消防業務上必要な基礎的知識及び技術の修得と体力の錬成を図る。

初任科

##### (イ) 専科教育

災害の複雑多様化に対処するため、警防・予防・救急・救助等特定分野に関するより高度な専門知識や技術の修得を図る。

a 警防科

b 特殊災害科

c 予防査察科

d 危険物科

e 火災調査科

f 救急科

g 救助科

##### (ウ) 幹部教育

現場における監督者として必要な知識の修得及び指揮管理能力の向上を図る。

中級幹部科

##### (エ) 特別教育

特別の目的のために行う教育訓練であり、災害現場における責任者として消防活動に係る認識及び高度救助や水難救助の専門的知識の修得、はしご自動車の取扱いに必要な技術の修得、また、救急救命士の再教育の充実を図る。

- a はしご自動車等講習会
- b 水難救助科
- c 高度救助科
- d 気管挿管認定救命士再教育
- e 薬剤投与認定救命士再教育
- f 一般救命士再教育
- g 救急隊長再教育

イ 消防団員に対する教育訓練

(ア) 専科教育

消防団員として、災害時に安全に活動できる知識及び技術の向上を図る。

- a 警防科
- b 機関科

(イ) 幹部教育

消防団幹部として、訓練時及び災害時における現場指揮に必要な知識及び技術の修得を図る。

- a 指揮幹部科現場指揮課程
- b 指揮幹部科分団指揮課程

(ウ) 特別教育

総務省消防庁より無償貸付けを受けた小型無人航空機（ドローン）及びオフロードバイク研修を行い知識及び技術の修得を図る。

- a 小型無人航空機（ドローン）基礎研修
- b オフロードバイク研修
- c 一日入校
- d 現地教育

ウ 企業の自衛防災組織等に対する教育

自衛防災要員等研修

石油コンビナート等災害防止法に基づく特定事業所の自衛防災要員等として、安全管理の徹底を図り防災活動等が行えること。

2 令和2年度教育訓練実績表

課程		区分	教育人員	教育実日数	教育時間数	担当講師の延教育時間数		
						専任	外来	計
消防職員教育	初任教育		129	111	800	4,146	728	4,874
	専科教育		254	115	791	1,041	2,776	3,817
	幹部教育		19	8	54	143	11	154
	特別教育		81	33	223	488	1,011	1,499
	小計		483	267	1,868	5,818	4,526	10,344
消防団員教育	基礎教育		0	0	0	0	0	0
	専科教育		12	4	24	100	7	107
	幹部教育		42	6	36	164	4	168
	特別教育		33	2	12	0	30	30
	その他		29	2	12	60	0	60
	小計		116	14	84	324	41	365
企業	自衛防災要員等研修		63	5	35	94	9	103
	小計		63	5	35	94	9	103
合計			662	286	1,987	6,236	4,576	10,812

### 3 令和2年度消防職員の教育訓練課程別修了者数

教育訓練の種類 所屬名	初任科	警防科	特	殊	子	防	危険物科	火	災	救急科	救	中	級	水	難	高	度	はしご自動	気管挿管認定	薬剤投与認定	一般救命士	救急隊長
	第170期	第17期	災害科 第16期	査察科 第15期	第18期	調査科 第25期	第47期	第49期	幹部科 第37期	第9期	第2期	第31回	第2回	第2回	第2回	第2回	第2回	第2回	第2回	第2回	第2回	
千葉市消防局						5										1						
銚子市消防本部	2									2												
市川市消防局	6			1						5	3			1	1						1 (1)	
船橋市消防局	14 (1)	3				1				6	3			1								
木更津市消防本部	3		2	1	1	2				3	2		2	1							2 (1)	2
松戸市消防局	8 (1)		1	1		1				5	2			1	1							1
野田市消防本部	6		2	1	1	1				6 (1)	2		1	1			2			1		1
成田市消防本部	5		1							4 (1)	2			1	2		1					
旭市消防本部	2		1	2		2				2	1			1			1					
習志野市消防本部	4	1		1	1	1					2		1				2					2
柏市消防局	9 (1)	2	2	2	1	2				5 (1)	2		1	2	2				1	1	1	1
市原市消防局	7 (1)					2				4 (1)	3			1	1							
流山市消防本部	5		1	1		1				2	1		1				2					1
八千代市消防本部	3 (1)	1		1		1				3	2											
我孫子市消防本部	8									2	1						2					
鎌ヶ谷市消防本部	2			1																		1
君津市消防本部			2	1		2				2	2		2	1			2					
富津市消防本部	3			1	1	2 (1)				2	1											
浦安市消防本部	4 (1)		2	2		2				2	2						2	2				
四街道市消防本部	3		1	1		1				2	2		1				1					
袖ヶ浦市消防本部	3					1								1								
富里市消防本部	3		1	1		1				2	1		1									
栄町消防本部						1																1
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	6	1	1	1	1	1				4	2		1				1					
長生郡市広域市町村圏組合消防本部	2	1	1	2		2				6	2		1				2					
匝瑳市横芝光町消防組合消防本部				1		2					1			1						1		1
山武郡市広域行政組合消防本部	3		1	2	1	2				6	4			1	1		2				1	
香取広域市町村圏事務組合消防本部	3		1	1		1				3	1		1				1	1	1			1
佐倉市八潮市酒々井町消防組合消防本部	5	1	1	1	1	2				3	3		1	1			2				1	
印西地区消防組合消防本部	6	1		1		1				4	2		1				2					
夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	4			1	1	1				2	2		2	1					2	2		1
千葉県警察本部											6											
第十一管区海上保安部																						
合計	129 (6)	11	21	28	10	40 (1)				87 (4)	57		19	16	9		25	6	6	6 (2)		13

( )は内数で女性消防職員の数



4 令和2年度消防団員の教育訓練課程別修了者数

教育訓練の種類 所属名	警防科	機関科	指揮幹部科 現場指揮課程	指揮幹部科 分団指揮課程	指揮幹部科 分団指揮課程	小型無人航空機 (ドローン)基礎研修	オフロード バイク研修	指導員研修
	第13期	第7期	第6期	第5期	第6期	第3回	第3回	
千葉市 消防団								2
銚子市 消防団								
市川市 消防団				1				
船橋市 消防団				2				2
木更津市 消防団								
松戸市 消防団								
野田市 消防団								
成田市 消防団			2	4	2			1
旭市 消防団			1	2	1			1
習志野市 消防団	2	4						1
柏市 消防団			2	2	2			3
市原市 消防団			1	1	1		1	1
流山市 消防団				2				
八千代市 消防団								2
我孫子市 消防団								
鎌ヶ谷市 消防団								
君津市 消防団								
富津市 消防団								3
浦安市 消防団	2	2	1					
四街道市 消防団					1		1	1
袖ヶ浦市 消防団			1	1	1			
富里市 消防団								2
栄町 消防団								
長生郡市広域 市町村圏 組合消防団								

教育訓練の種類 所属名	警防科	機関科	指揮幹部科 現場指揮課程	指揮幹部科 分団指揮課程	指揮幹部科 分団指揮課程	小型無人航空機 (ドローン)基礎研修	オフロード バイク研修	指導員研修
	第13期	第7期	第6期	第5期	第6期	第3回	第3回	
香取市消防団				1				
多古町消防団								
東庄町消防団								
館山市消防団			1		2			1
佐倉市消防団						7	5	2
東金市消防団	1	1		1			1	
勝浦市消防団						4	4	1
鴨川市消防団								
印西市消防団								
白井市消防団								
南房総市消防団								
匝瑳市消防団								
山武市消防団						4		
いすみ市消防団			2	2	2			2
酒々井町消防団								
神崎町消防団								1
大網白里市消防団								1
九十九里町消防団						2		2
横芝光町消防団								
芝山町消防団						4		
大多喜町消防団								
御宿町消防団								
鯉南町消防団								
八街市消防団								
合計	5	7	11	19	12	21	12	29

第2 消防職員に対する教育訓練

1 初任教育

(1) 教育人員、日数等

区分 期別	教 育				担当講師の延教育時間数		
	期 間	人員	実日数	時間数	専任	外来	計
第170期	令和 2年 7月 2日～ 令和 2年12月14日	129	111	800	4,146	728	4,874
	計	129	111	800	4,146	728	4,874

## (2) 初任科講師及び担当時間数

科目		区分	教育担当講師			単位時間数	
			所 属	職 名	氏 名	170期	170(延べ)
倫 理		消 防 学 校	校 長	山 口 幸 宏	1	1	
			副 校 長	石 橋 一 洋	2	2	
情 操	講 話	防 災 危 機 管 理 部 市 原 市 消 防 局 ちば県民保健予防財団 総合健診センター	防 災 危 機 管 理 部 長	石 渡 敏 温	1	1	
			消 防 長	小 柳 勝 則	2	2	
			医 師	平 田 豊 明	2	2	
			副 セ ン タ ー 長	角 南 祐 子	2	2	
法 学 基 礎		消 防 学 校	副 主 査	高 橋 直 也	10	10	
消 防 法		消 防 学 校	副 主 査	上 之 園 友 輔	9	9	
消 防 組 織 制 度		消 防 学 校	教 務 第 二 課 長	中 野 満 喜	7	7	
服 務 と 勤 務	地 方 公 務 員 制 度 消 防 実 務 接 遇 ・ 文 書 実 務 公 務 災 害 事 故 防 止 人 権 消 防 英 語 情 報 公 開 個 人 情 報 保 護	消 防 学 校	副 主 査	白 石 靖 典	8	8	
			教 務 第 一 課 長	小 山 庸 男	3	3	
			総 務 課 長	野 口 裕 城	1	1	
			主 査	青 柳 真 澄	1	1	
			主 任	池 田 陽	1	1	
			副 主 幹	浅 野 陽 子	1	1	
			教 諭	谷 本 み か	5	5	
			副 主 査	高 橋 直 也	1	1	
理 消 化 学	電 気 燃 焼 と 消 火	総 務 部 管 財 課 市 原 市 消 防 局	主 査	工 藤 哲 弘	4	4	
			消 防 司 令 補	森 山 真 嗣	8	8	
広 予 報	火 災 予 防 消 防 広 報	消 防 学 校	副 主 幹	綾 部 健	15	15	
			副 主 査	椿 浩 一	2	2	
危 険 物		富 里 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	片 山 功 文	11	11	
消 防 用 設 備		消 防 学 校	副 主 査	杉 本 政 士	11	11	
査 察		消 防 学 校	主 査	有 田 辰 哉	21	21	
建 築		船 橋 市 消 防 局	消 防 士 長	中 島 広 二 朗	9	9	
安 全 管 理		消 防 学 校	副 主 幹	石 井 祥 仁	8	8	
			副 主 査	猪 狩 忠 昭	4	4	
集 災 害 と 保	高 圧 ガ ス	防 災 危 機 管 理 部 産 業 保 安 課	技 師	井 越 明 日 香	2	2	
			放 射 線 安 全 課 主 幹 技 術 員	上 野 涉	3	3	
	放 射 線 安 全 課 主 幹 技 術 員	菅 原 幸 喜	3				
	放 射 線 安 全 課 主 任 技 術 員	岩 部 悠	3				
	放 射 線 安 全 課 役 務 職 員	前 田 顕 義	3				
	毒 劇 物	消 防 学 校		副 主 査	椿 浩 一	1	1
副 主 査				白 坂 幸 子	25	7	
火 災 防 ぎ よ	消 防 学 校		副 主 査	澤 田 幸 司		6	
			副 主 査	山 田 諭 史		12	
火 災 調 査		消 防 学 校	主 査	飯 嶋 竜 平	14	14	

科目	区分	教育担当講師			単位時間数		
		所 属	職 名	氏 名	170期	170(延べ)	
防 災	災害対策 地震対策	防災危機管理部 防災政策課	副主査	吉田太陽	2	2	
			防 災	市原市消防局 消防学校	警防救急課長 副主査	中島直人 椿浩一	3 2
	水災防ぎよ	気象と災害 一般財団法人 日本気象協会	栄町消防本部 印旛利根川水防事務組合 野田市消防本部 香取広域市町村圏 事務組合消防本部 消防学校	消防司令	齊藤操	7	7
				消防司令	荻原孝公		7
				主 査	麻生裕久		7
				消防司令補	春日真一		7
				消防司令補	海老原義之		7
				消防司令補	宮本吉之		7
				消防司令補	内田茂		7
				主 査	飯嶋竜平		7
救 急	救急訓練	習志野市消防本部 旭市消防本部 消防学校	消防司令	今井寛	39	39	
			消防司令補	池田拓也		39	
			消防司令補	櫻井里樹		39	
			消防士長	木下賢治		39	
			消防司令補	渡邊聡		39	
			消防司令補	高木大造		39	
			消防士長	合六瞬		39	
			消防士長	近藤祐介		39	
			副主査	白坂幸子		39	
			副主査	山田諭史		39	
救急 (解剖生理) 救急総論	救急医療センター 消防学校 消防学校	主任看護師	小林英貴	4	4		
		副主査	露崎勇	3	3		
		副主査	秋葉麻衣	3	3		
消防機械・ポンプ	消防学校	副主査	石井洋也	9	9		
訓 練 礼 式	消防学校	消防学校	教務第一課長	小山庸男	60	60	
			主 査	飯嶋竜平		60	
			主 査	有田辰哉		60	
			副主査	白石靖典		60	
			副主査	白坂幸子		60	
			副主査	杉本政士		60	
			副主査	澤田幸司		60	
			副主査	山田諭史		60	
消防活動訓練 (ホースカー) (吸放水・フォグガン) (ポンプ車操法)	消防学校	消防学校	教務第一課長	小山庸男	101	101	
			主 査	飯嶋竜平		101	
			主 査	有田辰哉		101	
			副主査	白石靖典		101	
			副主査	白坂幸子		101	
			副主査	杉本政士		101	
			副主査	山田諭史		101	

科目	区分	教育担当講師			単位時間数	
		所 属	職 名	氏 名	170期	170(延べ)
救助訓練 (総論) (基本結索) (救助訓練)	松戸市消防局	消防司令補	渡来賢二	39	35	
		旭市消防本部	消防司令補			江波戸秀幸
		君津市消防本部	消防士長			鈴木拓也
		習志野市消防本部	消防士長			上野大毅
	消防学校	教務第一課長	小山庸男			
		主 査	飯嶋竜平			
		主 査	有田辰哉			
		副 主 査	白石靖典			
		副 主 査	白坂幸子			
		副 主 査	杉本政士			
機器取扱訓練 (呼吸器、梯子、照明) (避難器具、特殊災害器具) (破壊器具、油圧器具)	消防学校	教務第一課長	小山庸男	72	72	
		主 査	飯嶋竜平			
		主 査	有田辰哉			
		副 主 査	白石靖典			
		副 主 査	白坂幸子			
		副 主 査	杉本政士			
		副 主 査	澤田幸司			
		副 主 査	山田諭史			
応用訓練 (総合訓練) (建物進入、建物火災) (発見救出、耐煙行動)	松戸市消防局	消防司令補	渡来賢二	101	101	
		旭市消防本部	消防司令補			江波戸秀幸
		君津市消防本部	消防士長			鈴木拓也
		習志野市消防本部	消防士長			上野大毅
	消防学校	教務第一課長	小山庸男			
		主 査	飯嶋竜平			
		主 査	有田辰哉			
		副 主 査	白石靖典			
		副 主 査	白坂幸子			
		副 主 査	杉本政士			
体 育 体力測定 大会練習 徒歩力	消防学校	校 長	山口幸宏	35	35	
		教務第一課長	小山庸男			
		主 査	飯嶋竜平			
		主 査	有田辰哉			
		副 主 査	白石靖典			
		副 主 査	高橋直也			
		副 主 査	白坂幸子			
		副 主 査	杉本政士			
		副 主 査	澤田幸司			
		副 主 査	山田諭史			
トレーニング理論	東京医科歯科大学	教 授	水野哲也	3	3	

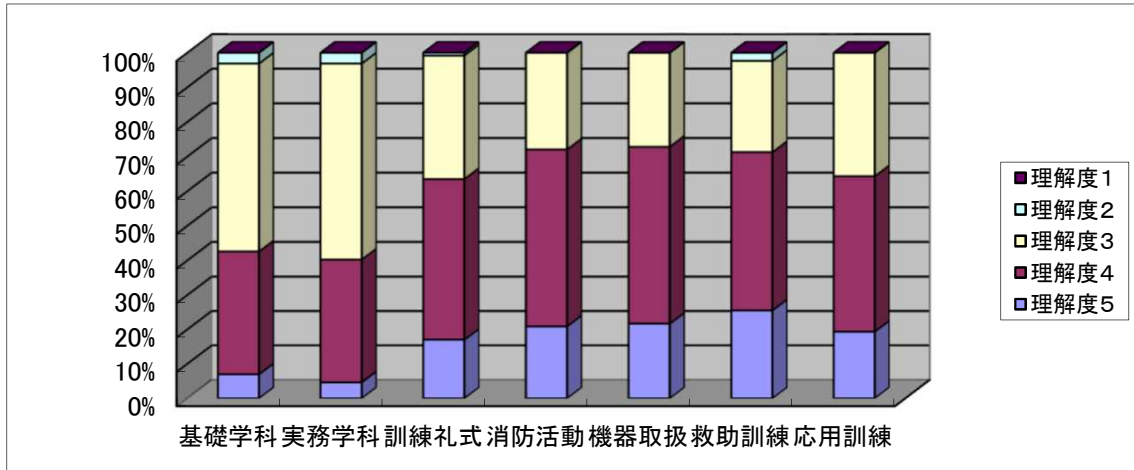
科目	区分	教育担当講師			単位時間数	
		所 属	職 名	氏 名	170期	170(延べ)
無 線 講 習	公 益 財 団 法 人 会 社	講 師	安 穂 泰 雄	7	3	
		講 師	請 関 定 志			
		講 師	切 刀 和 紀			
		講 師	白 井 洋 一			
		講 師	寺 田 修 幸			
		講 師	堤 啓			
実 務 研 修	視 察 研 修	校 長	山 口 幸 宏	14	14	
		教 務 第 一 課 長	小 山 庸 男			
		主 査	飯 嶋 竜 平			
		主 査	有 田 辰 哉			
		副 主 査	白 石 靖 典			
		副 主 査	杉 本 政 士			
		副 主 査	澤 田 幸 司			
		副 主 査	山 田 諭 史			
所 属 研 修	各 消 防 本 部			14	14	
	千 葉 経 済 大 学 附 属 高 等 学 校	教 諭	谷 本 み か	1	1	
効 果 測 定	消 防 学 校	副 主 幹	石 井 祥 仁	1	1	
		副 主 幹	綾 部 健	1	1	
		主 査	飯 嶋 竜 平	2	2	
		主 査	有 田 辰 哉	4	4	
		副 主 査	白 石 靖 典	1	1	
		副 主 査	上 之 園 友 輔	1	1	
		副 主 査	高 橋 直 也	2	2	
		副 主 査	白 坂 幸 子	1	1	
		副 主 査	杉 本 政 士	1	1	
		副 主 査	石 井 洋 也	1	1	
そ の 他 ( 入 校 式 ) ( オ リ エ ン テ ー シ ョ ン ) ( ホ ー ム ル ーム ) ( 環 境 整 備 ) ( 実 科 査 閲 ) ( 卒 業 式 ) ( 慰 霊 祭 )	消 防 学 校	校 長	山 口 幸 宏	68	14	
		副 校 長	石 橋 一 洋			10
		総 務 課 長	野 口 裕 城			7
		教 務 第 一 課 長	小 山 庸 男			68
		主 査	飯 嶋 竜 平			68
		主 査	有 田 辰 哉			68
		副 主 査	白 石 靖 典			68
		副 主 査	高 橋 直 也			40
		副 主 査	白 坂 幸 子			68
		副 主 査	杉 本 政 士			68
		副 主 査	澤 田 幸 司			68
		副 主 査	山 田 諭 史			68
		教 務 第 二 課 長	中 野 満 喜			10
		副 主 幹	石 井 祥 仁			3
		副 主 幹	綾 部 健			3
		副 主 査	上 之 園 友 輔			10
		副 主 査	秋 葉 麻 衣			7
		副 主 査	椿 浩 一			3
		副 主 査	露 崎 勇			6
		副 主 査	石 井 洋 也			10
副 主 幹	猪 狩 忠 昭	6				
副 主 査	村 山 成 吾	6				

(3)教育訓練アンケート結果

5=極めて良く理解できた(100%超)、4=理解できた(100%)、3=概ね理解できた(80%以上100%未満)、2=あまり理解できなかった(50%以上80%未満)、1=理解できなかった(50%未満)

初任科170期

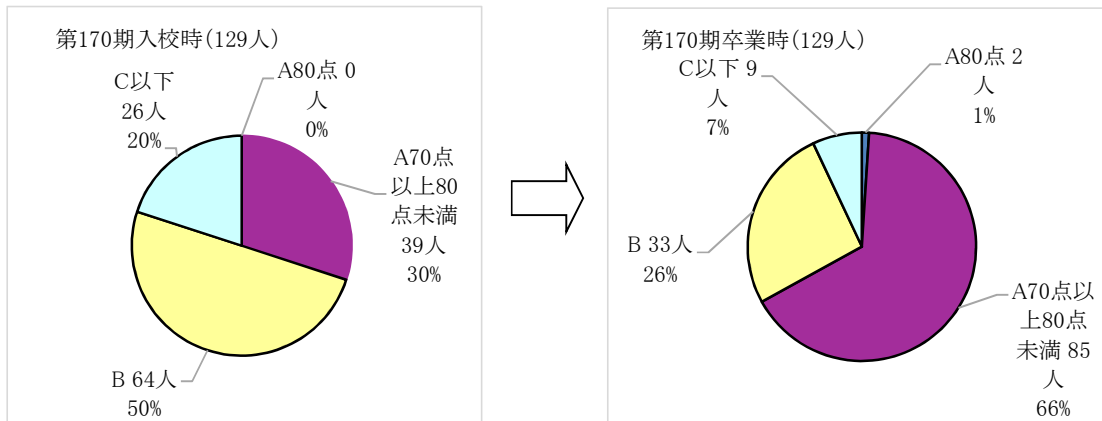
	基礎学科	実務学科	訓練礼式	消防活動	機器取扱	救助訓練	応用訓練
理解度5	9	6	22	27	28	33	25
理解度4	46	46	60	66	66	59	58
理解度3	70	73	46	36	35	34	46
理解度2	4	4	1	0	0	3	0
理解度1	0	0	0	0	0	0	0



(4) 体力測定結果

体力測定は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・1500m走・20mシャトルラン・立ち幅跳び・懸垂の得点を集計したものにより評定した。

図1



測定結果は、図1のとおり、A70点以上が入校時39人から卒業時87人となり、体力の向上が図られた。



体力測定項目別得点表

男子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	1,500m走	20mシャトルラン	立ち幅跳び	懸垂
10	62kg以上	33回以上	61cm以上	60回以上	4.59以内	95回以上	260cm以上	20回以上
9	58-61	30-32	56-60	57-59	5.00-5.16	81-94	248-259	18-19
8	54-57	27-29	51-55	53-56	5.17-5.33	67-80	236-247	16-17
7	50-53	24-26	47-50	49-52	5.34-5.55	54-66	223-235	14-15
6	47-49	21-23	43-46	45-48	5.56-6.22	43-53	210-222	12-13
5	44-46	18-20	38-42	41-44	6.23-6.50	32-42	195-209	10-11
4	41-43	15-17	33-37	36-40	6.51-7.30	24-31	180-194	8-9
3	37-40	12-14	27-32	31-35	7.31-8.19	18-23	162-179	6-7
2	32-36	9-11	21-26	24-30	8.20-9.20	12-17	143-161	4-5
1	31kg以下	8回以下	20cm以下	23回以下	9.21以上	11回以下	142cm以下	3回以下

女子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	1,500m走	20mシャトルラン	立ち幅跳び	懸垂
10	39kg以上	25回以上	60cm以上	52回以上	5.44以内	62回以上	202cm以上	10回以上
9	36-38	23-24	56-59	49-51	5.45-6.03	50-61	191-201	9
8	34-35	20-22	52-55	46-48	6.04-6.29	41-49	180-190	8
7	31-33	18-19	48-51	43-45	6.30-6.56	32-40	170-179	7
6	29-30	15-17	44-47	40-42	6.57-7.24	25-31	158-169	6
5	26-28	12-14	40-43	36-39	7.25-7.57	19-24	143-157	5
4	24-25	9-11	36-39	32-35	7.58-8.33	14-18	128-142	4
3	21-23	5-8	31-35	27-31	8.34-9.21	10-13	113-127	3
2	19-20	1-4	25-30	20-26	9.22-10.26	8-9	98-112	2
1	18kg以下	0回以下	24cm以下	19回以下	10.27以上	7回以下	97cm以下	1回以下

体力測定総合評価基準表(80点満点)

A	70-80
B	60-69
C	46-59
D	40-45
E	39点以下

(5) 資格取得状況

- ・ 第3級陸上特殊無線技士については、受験者122名全員が資格を取得した。

資 格	区 分	第170期		
		受 験 者	資格取得者	資格取得率
第3級陸上特殊無線技士		122	122	100.0%
赤十字水上安全法救助員 I		—	—	—

※ 入校者129名のうち7名が入校時に第3級以上の陸上特殊無線技士の資格を既に有しており、受験者から除かれている。

※ 赤十字水上安全法救助員 I の資格を取得するための養成講習については、新型コロナウイルス感染症の影響により、受講しなかった。

(6) 科目別教育訓練実績

科 目	主 な 内 容
法 学 基 礎	法治主義の原則、法の分類、法の効力、法の適用と解釈、行政法
消 防 法	消防法規の体系、消防作用の根拠
消防組織制度	地方自治の意義及び地方公共団体の種類、消防の組織及び消防責任、消防制度の沿革及び消防の任務
地方公務員法	地方公務員制度の理念と内容、公務員としての職責、義務、規律等
消 防 英 語	日常生活における英会話・消防業務に関する英会話の基礎知識
消 防 理 化 学	電気、燃焼と消火の基礎知識
火 災 予 防	防火管理の意義、防火管理制度・統括防火管理制度、消防計画の作成、防火対象物定期点検制度
危 険 物	消防危険物、危険物施設の基礎知識
消 防 用 設 備	消防用設備の基礎知識
査 察	消防査察の意義、目的、査察要領
建 築	建築法令、建築構造、建築規制
安 全 管 理	日常業務及び災害現場における安全管理の知識、熱中症対策、惨事ストレス
火 災 防 ぎ よ	火災の概念、火災防ぎよの意義、火災防ぎよ活動
火 災 調 査	火災原因調査に必要な基礎知識、調査技術
消防機械・消防ポンプ	消防機械器具の基礎知識、消防ポンプの構造、機能と水力学の基礎知識
訓 練 礼 式	規律正しく行動ができる能力、部隊行動における規律能力
機器取扱訓練	消防機器の概要、各種資器材の諸元・性能・取扱要領・保守管理要領等
消防活動訓練	訓練を通じての基本的な安全管理、活動の知識及び行動
救 急	概要、人体知識、応急処置法、応急手当普及啓発等
消防活動応用訓練	ホース延長、内部進入、応急はしご、濃煙内救助、総合訓練等
体 力 調 査	基礎的な体力の測定

(7) 学歴別入校人員・平均年齢

項目 期	所属数	入校人数	学歴別人数		平均年齢	平均消防歴
第170期	27	129 (6)	大学卒	56	23.7歳	9か月
			短期大学卒	0		
			専門学校卒	38		
			高等学校卒	35		

( ) は内数で女性消防職員の数

## 2 専科教育

### (1)教育人員、日数等

科別	人員、日数	教 育			担当講師の延べ教育時間数		
	期 間	人員	実日数	時間数	専任	外来	計
警 防 科 第17期	令和3年2月25日(木)～ 令和3年3月11日(木)	11	11	75	372	44	416
特 殊 災 害 科 第16期	令和2年12月2日(水)～ 令和2年12月15日(火)	21	10	68	31	205	236
予 防 査 察 科 第15期	令和2年7月15日(水)～ 令和2年7月31日(金)	28	11	75	64	77	141
危 険 物 科 第18期	令和2年8月20日(木)～ 令和2年8月27日(木)	10	6	40	46	38	84
火 災 調 査 科 第25期	令和2年11月4日(水)～ 令和2年11月20日(金)	40	13	89	77	465	542
救 急 科 第47期	令和3年1月12日(火)～ 令和3年3月11日(木)	87	41	285	234	643	877
救 助 科 第49期	令和2年9月30日(水)～ 令和2年10月30日(金)	57	23	159	217	1,304	1,521
計		254	115	791	1,041	2,776	3,817

## (2) 警防科第17期講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
講話		消防学校	副校長	石橋一洋	1
警防行政の現状と課題		消防学校	副主幹	石井祥仁	3
警防対策	消防学校		副主幹	石井祥仁	4
			副主幹	綾部健	4
			副主査	上之園友輔	4
			副主査	椿浩一	4
			副主査	石井洋也	7
			副主査	猪狩忠昭	4
	千葉市消防局		消防司令	重田三郎	4
			消防司令補	藤崎亮介	4
			消防士長	稲田隆秀	4
			消防士長	田村翼	4
			消防士長	石井優樹	4
			消防士	林進之介	4
消防戦術と安全管理	消防学校		副主幹	石井祥仁	5
			副主査	秋葉麻衣	5
			副主査	露崎勇	5
			副主査	村山成吾	5
			副主査	猪狩忠昭	4
図上訓練	消防学校		副主幹	石井祥仁	12
			副主幹	綾部健	12
			副主査	上之園友輔	12
			副主査	椿浩一	12
			副主査	石井洋也	12
			副主査	猪狩忠昭	12
実技訓練	消防学校		副主幹	石井祥仁	13
			副主幹	綾部健	13
			副主査	上之園友輔	13
			副主査	椿浩一	13
			副主査	石井洋也	13
			副主査	猪狩忠昭	13
防災	消防学校		副主幹	石井祥仁	4
			副主査	石井洋也	4
	一般社団法人 プロボノ消防志		代表理事	木家浩司	4
			代表理事	田邊和義	4
			スタッフ	川村勇太	4
			スタッフ	川村美保子	4
		スタッフ	川島浩義	4	
健康管理	消防学校		教務第二課長	中野満喜	1
			副主幹	石井祥仁	2
効果測定	消防学校		副主幹	石井祥仁	1
			副主査	猪狩忠昭	1
事例研究	消防学校		副主幹	石井祥仁	4

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
総合訓練	消防学校	教務第二課長	中野満喜	11	
		副主幹	石井祥仁	11	
		副主幹	綾部健	11	
		副主査	上之園友輔	11	
		副主査	秋葉麻衣	11	
		副主査	露崎勇	11	
		副主査	椿浩一	11	
		副主査	石井洋也	11	
		副主査	猪狩忠昭	11	
		副主査	村山成吾	11	
行事その他 (入校式・修了式) (内務規律) (環境整備)	消防学校	校長	山口幸宏	2	
		副校長	石橋一洋	2	
		教務第一課長	小山庸男	2	
		教務第二課長	中野満喜	2	
		副主幹	石井祥仁	5	
		副主幹	綾部健	4	
		副主査	上之園友輔	5	
		副主査	秋葉麻衣	2	
		副主査	露崎勇	2	
		副主査	椿浩一	4	
		副主査	石井洋也	4	
		副主査	猪狩忠昭	4	
副主査	村山成吾	2			

## (3) 特殊災害科第16期講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数	
		所属	職名	氏名		
講話		消防学校	副校長	石橋一洋	1	
特殊災害の概論	東京消防庁 第九消防方面本部		消防司令補	後藤貴伸	2	
			消防士長	堀井富生	2	
			消防副士長	藤田健生	2	
危険性物質等に係る 基礎知識及び 関係法令	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 高度被ばく医療センター		医 師	富永隆子	4	
		放射線医学総合研究所		主幹技術員	菅原幸喜	4
				主幹技術員	上野 渉	4
				主任技術員	岩部 悠	4
			技術員	菅野孝行	4	
	千葉県警察本部 警備部警備課		警 視	三嶋和生	2	
			巡査部長	伊藤洋海	2	
	衛生研究所		細菌研究室 主任上席研究員	菊池 俊	1	
			ウイルス・昆虫 医学研究 研究員	平良雅克	1	
			医薬品研究室 室長	西村真紀	1	
	防災危機管理部 産業保安課		副 主 査	大内隆寛	1	
			技 師	庄野 巧	1	
	防災危機管理部消防課		班 長	小高健二	1	
特殊災害に対する 消防活動要領	東京消防庁 第九消防方面本部		消防司令補	後藤貴伸	3	
			消防士長	堀井富生	3	
			消防副士長	藤田健生	3	
	千葉県消防局 花見川消防署 特別救助隊		消防司令	重田三郎	7	
			消防司令補	藤崎亮介	7	
			消防士長	稲田隆秀	7	
			消防士長	田村 翼	7	
			消防士長	石井優樹	7	
			消防士	林進之介	7	
			消防士	渡辺隆司	7	
			消防士	鈴江忠弘	7	
	佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部		消防司令長	柏崎 哲	7	
			消防司令	高中真一	14	
			消防司令	青山浩士	7	
			消防司令	田仲信也	11	



区分 科目	教育担当講師			時間数
	所属	職名	氏名	
特殊災害に対する消防活動要領	佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	消防司令	井口英高	11
		消防司令	後藤武	3
		消防司令補	大森燃	3
	(株)エス・ティ・ジャパン 危機管理製品部	次長	時田健一	4
		営業2課長	山本壮一郎	4
		消防学校	副主査	椿浩一
特殊災害における安全管理	株式会社重松製作所	主任研究員	濱田昌彦	4
図上訓練	東京消防庁 第九消防方面本部	消防司令補	後藤貴伸	2
		消防士長	堀井富生	2
		消防副士長	藤田健生	2
	(株)エス・ティ・ジャパン 危機管理製品部	次長	時田健一	3
		営業2課長	山本壮一郎	3
	佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	消防司令長	柏崎哲	6
		消防司令	高中真一	6
		消防司令	田仲信也	3
		消防司令	井口英高	3
		消防司令	後藤武	3
		消防司令補	大森燃	3
	消防学校	副主査	椿浩一	1
	効果測定	消防学校	副主査	椿浩一
行事その他 (入校式・修了式)	消防学校	校長	山口幸宏	2
		副校長	石橋一洋	2
		教務第一課長	小山庸男	2
		教務第二課長	中野満喜	2
		副主幹	石井祥仁	2
		副主幹	綾部健	2
		副主査	上之園友輔	2
		副主査	秋葉麻衣	2
		副主査	露崎勇	2
		副主査	椿浩一	3
		副主査	石井洋也	2
		副主査	猪狩忠昭	2
副主査	村山成吾	2		

## (4) 予防査察科第15期講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所 属	職 名	氏 名	
予防査察行政の 現状と課題		消 防 学 校	主 査	有 田 辰 哉	3
消 防 同 意		市 川 市 消 防 局	消 防 司 令	鳥 家 吉 高	3
査 察		県 土 整 備 部 建 築 指 導 課	副 課 長	菊 地 清 恭	3
		船 橋 市 消 防 局	消 防 司 令	湯 浅 健 志	7
		木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 士 長	佐 藤 真 治	3
		日 本 消 防 検 定 協 会	課 長 補 佐	佐 藤 ま ゆ	3
		松 戸 市 消 防 局	消 防 司 令 補	千 葉 了 子	7
危 険 物 規 制			消 防 司 令	古 賀 則 行	7
			消 防 士 長	関 一 樹	4
			消 防 士 長	藤 本 有 吾	4
			消 防 士 長	村 井 貴 明	4
違 反 処 理			消 防 司 令	中 本 周 吾	7
			消 防 司 令	戸 邊 正 則	3
			消 防 司 令	関 根 孝 文	3
			消 防 司 令 補	北 沢 陽 平	3
査 察 実 習			消 防 司 令	川 村 淳 司	3
			消 防 司 令 補	渡 邊 洋 介	3
			消 防 司 令	鳥 家 吉 高	4
			副 主 査	猪 狩 忠 昭	7
実務研究課題討議			消 防 司 令	川 村 淳 司	3
			消 防 司 令 補	渡 邊 洋 介	3
			副 主 査	猪 狩 忠 昭	6
効 果 測 定		消 防 学 校	副 主 査	猪 狩 忠 昭	2
行 事 そ の 他 (入校式・修了式)		消 防 学 校	校 長	山 口 幸 宏	2
			副 校 長	石 橋 一 洋	2
			教 務 第 一 課 長	小 山 庸 男	2
			教 務 第 二 課 長	中 野 満 喜	2
			副 主 幹	石 井 祥 仁	4
			副 主 幹	綾 部 健	6
			副 主 査	上 之 園 友 輔	4
			副 主 査	秋 葉 麻 衣	4
			副 主 査	露 崎 勇	4
			副 主 査	椿 浩 一	4
			副 主 査	石 井 洋 也	4
			副 主 査	猪 狩 忠 昭	4
副 主 査	村 山 成 吾	4			

## (5) 危険物科第18期講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
危険物行政の現状と課題		木更津市消防本部	消防司令補	水野郁也	3
危険物化学		木更津市消防本部	消防司令補	水野郁也	3
			消防士長	榎本幸真	4
危険物規制	市原市消防局		消防司令	工藤勝俊	7
			消防司令	平野智行	7
			消防司令	橘修一	5
			消防司令補	森山真嗣	5
	消防学校		副主幹	石井祥仁	5
			副主査	椿浩一	5
副主査			石井洋也	5	
事例研究	木更津市消防本部	消防司令補	水野郁也	4	
	消防学校	副主幹	石井祥仁	2	
効果測定		消防学校	副主幹	石井祥仁	1
行事その他 (入校式・修了式)		消防学校	校長	山口幸宏	2
			副校長	石橋一洋	2
			教務第一課長	小山庸男	2
			教務第二課長	中野満喜	2
			副主幹	石井祥仁	4
			副主幹	綾部健	2
			副主査	上之園友輔	2
			副主査	秋葉麻衣	2
			副主査	露崎勇	2
			副主査	椿浩一	2
			副主査	石井洋也	2
			副主査	猪狩忠昭	2
副主査	村山成吾	2			

## (6) 火災調査科第25期講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数	
		所属	職名	氏名		
講話		消防学校	副校長	石橋一洋	1	
原因調査関係法規		松戸市消防局	消防司令補	篠原隆行	2	
		消防学校	副主査	上之園友輔	2	
原因調査	千葉市消防局		消防司令	下田直史	4	
			消防司令	加藤浩二郎	3	
			消防士長	氏家一樹	4	
			消防士長	熊谷慎悟	3	
			消防士長	酒井政紀	3	
	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部		消防司令	樋田一也	3	
			消防司令補	渡邊洋介	3	
			消防士長	渡辺有為	3	
	東京消防庁		消防司令補	武石吉生	2	
		船橋市消防局		消防司令補	渡邊卓也	4
				消防司令補	花井真実	4
				消防士長	小川剛志	4
	松戸市消防局		消防士長	影島聖道	4	
			消防司令	柴田智崇	4	
			消防司令補	篠原隆行	4	
			消防士長	福手正憲	4	
損害調査	千葉市消防局		消防司令補	遠藤真哉	5	
			消防士長	酒井政紀	5	
鑑定		警察本部科学捜査研究所	物理科科長	佐藤英樹	2	
調査実習	千葉市消防局		消防司令	加藤浩二郎	25	
			消防士長	熊谷慎悟	18	
			消防士長	酒井政紀	18	
	船橋市消防局		消防司令補	渡邊卓也	14	
			消防士	栗原龍希	14	
	松戸市消防局		消防司令補	篠原隆行	14	
			消防士長	福手正憲	14	
			消防士長	工藤優季	14	
	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部		消防司令	樋田一也	14	
			消防司令補	間野今夫	14	
			消防司令補	渡辺有為	14	
	柏市消防局		消防司令	五ノ井貴祐	14	
			消防士長	栗林遥香	14	

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
調査実習		市原市消防局	消防司令補	小川徹広	14
		君津市消防本部	消防司令	石井聖稔	14
		印西地区消防組合 消防本部	消防司令補	井原基之	14
			消防司令補	青柳和昭	14
			消防司令補	郡司浩行	7
		消防司令補	杉田昌紀	7	
			消防司令	伊藤登	14
		消防司令	畠山重勝	14	
		夷隅郡市広域市町村圏 事務組合消防本部	消防司令	河野伸二	14
		我孫子市消防本部	消防司令補	関口勇	14
安房郡市広域市町村圏 事務組合消防本部	消防司令補	大澤和宏	14		
消防学校	副主査	上之園友輔	14		
調査書類		船橋市消防局	消防司令補	渡邊卓也	3
		消防学校	副主査	上之園友輔	12
事例研究		消防研究センター	主任調査官	竹中敦一	3
		レイ法律事務所	弁護士	高橋知典	2
			弁護士	近藤敬	1
			弁護士	菅原草子	1
		千葉県消防局	消防司令	加藤浩二郎	4
		船橋市消防局	消防司令補	渡邊卓也	4
		松戸市消防局	消防士長	福手正憲	4
		柏市消防局	消防士長	栗林遥香	4
		市原市消防局	消防司令補	小川徹広	4
		君津市消防本部	消防司令	石井聖稔	4
		印西地区消防組合 消防本部	消防司令補	井原基之	4
			消防司令補	青柳和昭	4
		匝瑳市横芝光町 消防組合消防本部	消防司令	伊藤登	4
		夷隅郡市広域市町村圏 事務組合消防本部	消防司令	河野伸二	4
		千葉県消防学校	消防司令補	黒岩作太郎	2
消防司令補	檜垣真美		2		
消防学校	副主査	上之園友輔	4		
効果測定		消防学校	副主査	上之園友輔	1
		副主査	椿浩一	1	
行事その他 (入校式・修了式)		校	長	山口幸宏	2
		副校	長	石橋一洋	2
		教務第一課	長	小山庸男	2

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
行事その他 (入校式・修了式)	消防学校	教務第二課長	中野満喜	2	
		副主幹	綾部健	4	
		副主査	上之園友輔	6	
		副主査	秋葉麻衣	4	
		副主査	椿浩一	4	
		副主査	露崎勇	4	
		副主査	石井洋也	4	
		副主査	猪狩忠昭	4	
		副主査	村山成吾	4	

## (7)救急科第47期講師及び担当時間数

科目	区分	教 育 担 当 講 師			時間数
		所 属	職 名	氏 名	
救急業務及び 救急医学の基礎	千葉県がんセンター	研究所発がん研究 グループ部長	筆 宝 義 隆	4	
		研究所がんゲノム センター部長	若 林 雄 一	4	
		呼 吸 器 外 科 主 任 医 長	松 井 由 紀 子	3	
	国保旭中央病院	副 院 長	神 田 順 二	7	
		副 院 長	中 津 裕 臣	4	
	佐 原 病 院	病 院 長	露 口 利 夫	3	
	亀 田 総 合 病 院	救 命 救 急 セ ン タ ー 長	不 動 寺 純 明	3	
	千葉県救急医療センター	脳 血 管 治 療 科 部 長	宮 田 昭 宏	3	
	日 本 医 科 大 学 千 葉 北 総 病 院	救命救急センター 講 師	齋 藤 伸 行	2	
	大 妻 女 子 大 学	人 間 関 係 学 科 助 教	堀 洋 元	3	
	ちば消防共同指令センター	消 防 司 令	羽 鳥 秀 一	3	
	日 本 医 科 大 学 千 葉 北 総 病 院	救命救急センター 助 教 医 員	上 田 太 一 朗	2	
	消 防 大 学 校	助 教 授	宮 本 圭	3	
消 防 学 校	副 主 査	村 山 成 吾	6		
応急処置の総論	千葉大学医学部附属病院	集中治療部部長	安 部 隆 三	2	
	千葉県救急医療センター	外 傷 治 療 科 主 任 医 長	潮 真 也	2	
	帝 京 大 学 ち ば 総 合 医 療 セ ン タ ー	救 命 救 急 セ ン タ ー 長	森 脇 龍 太 郎	4	
	国保旭中央病院	救 命 科 部 長	内 野 正 人	4	
	東 京 女 子 医 科 大 学 八 千 代 医 療 セ ン タ ー	救 急 科 集 中 治 療 部 部 長	貞 広 智 仁	3	
	国保直営総合病院 君 津 中 央 病 院	救 命 救 急 セ ン タ ー 長	北 村 伸 哉	3	
	日 本 医 科 大 学 千 葉 北 総 病 院	救命救急センター 講 師	本 村 友 一	3	
	成 田 赤 十 字 病 院	救命救急センター 副 セ ン タ ー 長	立 石 順 久	3	
応急処置の総論	市 川 市 消 防 局	消 防 司 令	北 田 博	35	

区分 科目	教育担当講師			時間数
	所 属	職 名	氏 名	
応急処置の総論	野田市消防本部	消防士長	中村友哉	35
	旭市消防本部	消防司令補	谷中祐世	35
	我孫子市消防本部	消防士長	水流裕之	35
	四街道市消防本部	消防司令補	浅井隆博	35
	富津市消防本部	消防士長	高橋光太	35
	浦安市消防本部	消防士長	中村順	35
	鎌ヶ谷市消防本部	消防司令補	高橋良典	35
	佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	消防司令補	小山浩輝	35
	夷隅郡市広域市町村圏 事務組合消防本部	消防司令補	網野貴裕	35
	消 防 学 校	副 主 査	秋葉麻衣	40
		副 主 査	露崎勇	41
副 主 査		村山成吾	40	
病態別応急処置	千葉県救急医療センター	集中治療科長	花岡勅行	2
		集中治療科長	藤芳直彦	3
	日本医科大学院 千葉北総病院	救命救急センター 助教医員	飯田浩章	4
		救命救急センター 助教医員	久城正紀	3
		救命救急センター 助教医員	安松比呂志	2
	船橋市立医療センター	救命救急センター 副部長	水嶋知也	6
	成田赤十字病院	名誉院長	加藤誠	4
		救命救急 センター長	中西加寿也	3
		第一整形外科 部長	喜多恒次	3
	国保旭中央病院	救命科部長	伊藤史生	3
	名戸ヶ谷あびこ病院	副理事長	高橋一昭	3
	順天堂大学医学部 附属浦安病院	救急診療科 先任准教授	松田繁	4
	あかいし脳神経外科 クリニック	院 長	赤石江太郎	3
特 殊 病 態 別 応 急 処 置	千葉大学医学部附属病院	医 員	鈴木義也	3
	千葉県精神医療センター	名誉院長	平田豊明	4
	日本医科大学院 千葉北総病院	救命救急センター 助教医員	齋藤伸行	2



科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
特殊病態別置 応急処	日本医科大病学院 千葉北総大病	救命救急センター 助教医員	尾川陽	3	
		救命救急センター 助教医員	太田黒崇伸	3	
	放射線医学総合研究所	放射線安全課 主幹技術員	上野渉	4	
		放射線安全課 主幹技術員	菅原幸喜	4	
		放射線安全課 主任技術員	岩部悠	4	
		放射線安全課 技術員	菅野孝行	4	
	総論	相模原市消防局 副主幹	野村広樹	2	
		相模原市消防局 副主幹	家田浩一	2	
効果測定	千葉県救急医療センター	検査部長兼外傷 治療科主任医長	嶋村文彦	7	
	市川市消防局	消防司令	北田博	14	
	野田市消防本部	消防士長	中村友哉	14	
	旭市消防本部	消防司令補	谷中祐世	14	
	我孫子市消防本部	消防士長	水流裕之	14	
	四街道市消防本部	消防司令補	浅井隆博	14	
	富津市消防本部	消防士長	高橋光太	14	
	浦安市消防本部	消防士長	中村順	14	
	鎌ヶ谷市消防本部	消防司令補	高橋良典	14	
	佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	消防司令補	小山浩輝	14	
	夷隅郡市広域市町村圏 事務組合消防本部	消防司令補	網野貴裕	14	
	消防学校	副主査	秋葉麻衣	19	
副主査		露崎勇	19		
副主査		村山成吾	19		
救急資器材管理	消防学校	副主査	秋葉麻衣	7	
	消防学校	副主査	露崎勇	7	
	消防学校	副主査	村山成吾	7	
行事その他 (入校式・卒業式)	消防学校	校長	山口幸宏	2	
		副校長	石橋一洋	2	
		教務第二課長	中野満喜	1	
		副主幹	石井祥仁	2	

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
行事 その他 (入校式・卒業式)	消防学校	副主幹	綾部健	2	
		副主査	上之園友輔	2	
		副主査	秋葉麻衣	4	
		副主査	露崎勇	4	
		副主査	椿浩一	2	
		副主査	石井洋也	2	
		副主査	猪狩忠昭	2	
		副主査	村山成吾	4	

## (8) 救助科第49期講師及び担当時間数

区 分 科 目	教 育 担 当 講 師			時 間 数
	所 属	職 名	氏 名	
講 話	消 防 学 校	副 校 長	石 橋 一 洋	1
安 全 管 理	大 妻 女 子 大 学	人 間 関 係 学 科 助 教 授	堀 洋 元	3
	消 防 学 校	副 主 査	上 之 園 祐 輔	4
災 害 救 助 対 策	千 葉 市 消 防 局	消 防 司 令 補	座 間 洋 明	4
	市 川 市 消 防 局	消 防 司 令	小 林 研 也	4
	松 戸 市 消 防 局	消 防 司 令	吉 田 茂 広	4
		消 防 士 長	宇 賀 由 樹	4
	長 生 郡 市 広 域 市 町 村 圏 組 合 消 防 本 部	消 防 士 長	中 村 優 希	4
	山 武 郡 市 広 域 行 政 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補	栗 崎 大 輔	4
		消 防 司 令 補	鈴 木 将 太	4
	印 西 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補	橋 本 健 二	4
		消 防 司 令 補	小 國 雅 裕	4
	木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 士 長	河 野 克 弥	4
	成 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令	田 中 真 仁	7
		消 防 司 令 補	梅 澤 伸 行	7
		消 防 司 令 補	小 久 保 泰 孝	7
		消 防 士 長	加 藤 寛 樹	7
	市 原 市 消 防 局	消 防 司 令 長	大 岩 哲 夫	3
			他11名	33
	習 志 野 市 消 防 本 部	消 防 司 令	鈴 木 祐 史	3
		消 防 司 令	森 一 馬	3
		消 防 司 令 補	中 台 直 人	3
		消 防 司 令 補	高 山 大 輔	3
		消 防 司 令 補	池 田 拓 也	3
		消 防 司 令 補	畠 山 純 司	3
		消 防 士 長	松 橋 拓 也	3
		消 防 士	早 津 海 斗	3
	コ ミ サ ポ ひ ろ し ま	代 表	小 玉 幸 浩	3
		ス タ ッ プ	川 村 勇 太	3
		ス タ ッ プ	植 田 啓 介	3
東 京 電 力 パ ワ ー グ リ ッ ド 千 葉 総 支 社	課 長	芦 刈 勇	15	
		他4名		
千 葉 ト ヨ タ 自 動 車 株 式 会 社	副 班 長	柴 田 淳 史	4	
	係 長	大 久 保 勝 雄	4	
三 菱 ビ ル テ ク ノ サ ー ビ ス 株 式 会 社	副 部 長	酒 井 祐 二	1	

区 分 科 目	教 育 担 当 講 師			時間数
	所 属	職 名	氏 名	
災 害 救 助 対 策	消 防 学 校	副 主 査	上之園 祐輔	9
		副 主 査	秋 葉 麻 衣	4
		副 主 査	露 崎 勇	4
		副 主 査	石 井 洋 也	16
		副 主 査	猪 狩 忠 昭	9
救 急	夷 隅 郡 市 市 町 村 圏 事 務 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令	伊 藤 弘 幸	7
		消 防 司 令 補	長 谷 川 賢 治	7
	市 原 市 消 防 局	消 防 司 令 補	井 原 博 英	7
		消 防 士 長	進 藤 政 伯	7
	消 防 学 校	副 主 査	石 井 洋 也	7
救 助 器 具 取 扱 訓 練	千 葉 市 消 防 局	消 防 司 令	重 田 三 郎	7
	市 川 市 消 防 局	消 防 司 令	染 谷 英 昭	7
	佐 倉 市 八 街 市 酒 々 井 町 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令	後 藤 武	7
	四 街 道 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	熊 田 諭	7
	安 房 郡 市 広 域 市 町 村 圏 事 務 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補	坂 本 忠 幸	7
	野 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	竹 澤 裕 市	7
	木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	満 永 俊 一	7
	印 西 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補	小 島 大 輔	7
		消 防 司 令 補	山 崎 裕 貴	7
	柏 市 消 防 局	消 防 司 令 補	伊 藤 新 太 郎	7
		消 防 士 長	中 村 拓 堅	7
	船 橋 市 消 防 局	消 防 士 長	伊 藤 秀 吉	7
		消 防 士 長	斉 藤 弘 規	7
	市 原 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	升 野 恒	7
		消 防 司 令 補	保 川 展 輝	7
	A R i g g i n g	T R R イ ン ス ト ラ ク タ ー	阿 部 恭 浩	7
			貴 家 悟	7
			大 須 賀 一 馬	7
	消 防 学 校	副 主 査	上之園 祐輔	2
		副 主 査	石 井 洋 也	7
副 主 査		猪 狩 忠 昭	2	
救 助 訓 練	千 葉 市 消 防 局	消 防 司 令	重 田 三 郎	39
		消 防 司 令	粕 谷 和 宏	3
		消 防 司 令 補	橋 爪 武 彦	3
		消 防 司 令 補	桑 田 頼 孝	3
		消 防 司 令 補	竹 内 達 也	3
		消 防 士 長	伊 藤 孝 幸	3

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
救助訓練	市川市消防局	消防司令	染谷英昭	53	
		消防司令	早川寿明	14	
	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	消防司令補	坂本忠幸	39	
		消防士長	石井択実	14	
	野田市消防本部	消防司令補	竹澤裕市	39	
	木更津市消防本部	消防司令補	満永俊一	39	
	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	消防司令	西田哲也	7	
		消防司令	里見直樹	7	
		消防司令	後藤武	39	
		消防司令補	佐瀬泰弘	7	
		消防司令補	櫻井俊之	7	
		消防司令補	井上強	7	
		消防司令補	飯倉紀夫	7	
		消防司令補	浅野真介	7	
		消防司令補	岡本達也	7	
		消防司令補	山下安喜良	7	
		消防司令補	小城潮和	7	
		消防司令補	為田惟	7	
		消防司令補	山崎佳史	14	
		消防司令補	櫻井洋明	7	
		消防士長	大竹俊司	7	
		消防士長	荻島規之	14	
		消防士長	樋口大史	7	
		消防士長	齊藤誠一	7	
	四街道市消防本部	消防司令補	熊田諭	39	
		消防司令補	平井康統	21	
		消防司令補	宮澤雅史	7	
		消防司令補	飯高直人	7	
		消防士長	長島真二	7	
		消防士長	清宮智貴	7	
		消防士長	上塚勝彦	7	
		消防士長	菅原明彦	7	
消防士長		石渡瞬	7		
消防士長		田中健太	7		
消防士		佐藤賢太	7		
消防士		立浪翔紀	7		
消防士		谷中建太朗	7		
消防士		若名奨太	7		

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
救助訓練	印西地区消防組合 消防本部	消防司令補	小島大輔	14	
		消防司令補	鈴木史浩	14	
		消防士長	月岡裕二	14	
	山武郡市広域 行政組合消防本部	消防司令	石橋良二	14	
		松戸市消防局	消防士長	小野田莊志	14
	消防士長		渡邊健太	14	
	八千代市消防本部	消防司令補	古川幸大	14	
		消防士長	南勇太	14	
	我孫子市消防本部	消防司令補	笹林祐介	14	
		消防副士長	山浦辰夫	14	
	成田市消防本部	消防司令補	鈴木啓介	14	
	日本医科大学 千葉北総病院	救命救急センター 助教医員	阪本太吾	14	
	成田赤十字病院	看護師	澤陽子	14	
	東京医科歯科大学 医学部附属病院	救急救命士	加藤渚	14	
	船山株式会社	次長	今井成二	42	
			他5名		
	東日本旅客鉄道株式会社	副課長	安岡秀樹	40	
			他10名		
消防学校	副主査	上之園祐輔	9		
	副主査	石井洋也	16		
	副主査	猪狩忠昭	9		
総合訓練	千葉市消防局	消防司令	重田三郎	16	
	市川市消防局	消防司令	染谷英昭	16	
	佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	消防司令	後藤武	16	
	四街道市消防本部	消防司令補	熊田諭	16	
	安房郡市広域市町村圏 事務組合消防本部	消防司令補	坂本忠幸	16	
	野田市消防本部	消防司令補	竹澤裕市	16	
	木更津市消防本部	消防司令補	満永俊一	16	

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
総合訓練	消防学校	教務第二課長	中野満喜	14	
		副主幹	石井祥仁	7	
		副主幹	綾部健	7	
		副主査	上之園祐輔	12	
		副主査	秋葉麻衣	7	
		副主査	露崎勇	7	
		副主査	椿浩一	9	
		副主査	石井洋也	16	
		副主査	猪狩忠昭	12	
		副主査	村山成吾	7	
効果測定	千葉市消防局	消防司令	重田三郎	3	
	市川市消防局	消防司令	染谷英昭	3	
	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	消防司令	後藤武	3	
	四街道市消防本部	消防司令補	熊田諭	3	
	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	消防司令補	坂本忠幸	3	
	野田市消防本部	消防司令補	竹澤裕市	3	
	木更津市消防本部	消防司令補	満永俊一	3	
	消防学校	副主査	石井洋也	4	
行事その他 (入校式・卒業式)	消防学校	校長	山口幸宏	2	
		副校長	石橋一洋	2	
		教務第一課長	小山庸男	2	
		教務第二課長	中野満喜	2	
		副主幹	石井祥仁	1	
		副主幹	綾部健	2	
		副主査	上之園祐輔	2	
		副主査	秋葉麻衣	2	
		副主査	露崎勇	2	
		副主査	椿浩一	2	
		副主査	石井洋也	2	
		副主査	猪狩忠昭	1	
副主査	村山成吾	1			

### 3 幹部教育

#### (1) 教育人員、日数等

科別	人員、日数	教 育			担当講師の延教育時間数		
	期 間	人員	実日数	時間数	専任	外来	計
中 級 幹 部 科 第37期	令和2年10月20日(火)～ 令和2年10月29日(木)	19	8	54	143	11	154
	計	19	8	54	143	11	154



## (2) 中級幹部科第37期講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
講話		消防学校	校長	山口幸宏	1
訓練礼式		消防学校	副主幹	綾部健	1
			副主査	椿浩一	1
人事業務管理		有限会社エンカツ社	代表取締役社長	宇於崎裕美	4
		消防学校	教務第二課長	中野満喜	3
消防財政		消防学校	副主幹	綾部健	3
			教務第二課長	中野満喜	2
現場指揮		消防大学校	助教授	廣木和雄	3
		消防学校	教務第二課長	中野満喜	14
			副主幹	綾部健	14
			副主査	椿浩一	14
			副主査	猪狩忠昭	14
総合訓練		消防学校	教務第二課長	中野満喜	7
			副主幹	綾部健	7
			副主査	上之園友輔	7
			副主査	椿浩一	7
			副主査	石井洋也	7
			副主査	猪狩忠昭	7
図上訓練		消防学校	副主幹	綾部健	2
			副主査	椿浩一	2
			副主査	石井洋也	2
事例研究		木下法律事務所	弁護士	木下健治	4
		消防学校	副主査	椿浩一	3
安全管理		消防学校	副主査	上之園友輔	3
効果測定		消防学校	副主査	椿浩一	1
行事その他 (入校式・修了式)		消防学校	校長	山口幸宏	2
			副校長	石橋一洋	2
			教務第一課長	小山庸男	2
			教務第二課長	中野満喜	2
			副主幹	綾部健	2
			副主査	上之園友輔	2
			副主査	秋葉麻衣	2
			副主査	露崎勇	2
			副主査	椿浩一	3
副主査	村山成吾	2			

#### 4 特別教育

##### (1) 教育人員、日数等

科別	人員、日数	教 育			担当講師の延教育時間数		
	期 間	人員	実日数	時間数	専任	外来	計
はしご自動車等講習会 第31回	令和2年11月24日(火)～ 令和2年11月27日(金)	25	4	28	49	172	221
水難救助科 第9期	令和2年9月7日(月)～ 令和2年9月11日(金)	16	5	33	161	320	481
高度救助科 第2期	令和3年1月18日(月)～ 令和3年1月29日(金)	9	10	68	27	246	273
気管挿管認定救命士再教育 第2回	令和2年9月2日(水)～ 令和2年9月3日(木)	6	2	14	49	27	76
薬剤投与認定救命士再教育 第2回	令和2年11月11日(水)～ 令和2年11月12日(木)	6	2	14	44	27	71
一般救命士再教育 第2回	令和2年9月14日(月)～ 令和2年9月18日(金)	6	5	33	95	96	191
救急隊長再教育 第2回	令和2年8月3日(月)～ 令和2年8月7日(金)	13	5	33	63	123	186
計		81	33	223	488	1,011	1,499

## (2) 第31回はしご自動車等講習会講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所 属	職 名	氏 名	
安全管理	消防学校	副 主 幹	石 井 祥 仁	1	
基本取扱訓練	千葉市消防局	消 防 司 令	松 江 幹 夫	4	
		消 防 士 長	保 科 雄 人	4	
		消 防 士 長	鈴 木 勇 人	4	
		消 防 士	白 石 風 斗	4	
	市原市消防局	消 防 司 令	田 中 幸 吉	4	
		消 防 司 令 補	小 倉 周 時	4	
		消 防 司 令 補	河 内 智 也	4	
		消 防 士 長	亀 田 恭 平	4	
	消 防 士	黒 川 雄 祐	4		
	消防学校	副 主 査	猪 狩 忠 昭	4	
取扱基本理論 特殊装置の構造	(株)モリタテクノス	東 日 本 営 業 部	高 橋 雅 人	3	
			熊 谷 祐 二	3	
故障と対策	(株)モリタテクノス	東 日 本 営 業 部	高 橋 雅 人	2	
			熊 谷 祐 二	2	
	市原市消防局	消 防 司 令	田 中 幸 吉	2	
		消 防 司 令 補	大 野 裕 司	2	
		消 防 司 令 補	在 原 勉	2	
		消 防 士 長	泉 水 遼 介	2	
	消 防 士	石 原 隆 嗣	2		
消防学校	副 主 査	猪 狩 忠 昭	2		
点検と整備	(株)モリタテクノス	東 日 本 営 業 部	高 橋 雅 人	2	
			熊 谷 祐 二	2	
	市原市消防局	消 防 司 令	田 中 幸 吉	2	
		消 防 司 令 補	大 野 裕 司	2	
		消 防 司 令 補	在 原 勉	2	
		消 防 士 長	泉 水 遼 介	2	
	消 防 士	石 原 隆 嗣	2		
消防学校	副 主 査	猪 狩 忠 昭	2		
応用取扱操作	千葉市消防局	消 防 司 令	松 江 幹 夫	6	
		消 防 士 長	保 科 雄 人	6	
		消 防 士 長	鈴 木 勇 人	6	
		消 防 士	白 石 風 斗	6	
	市原市消防局	消 防 司 令	田 中 幸 吉	6	
		消 防 司 令 補	小 倉 周 時	6	
		消 防 司 令 補	河 内 智 也	6	
		消 防 司 令 補	山 本 祐 己	6	
	消 防 士	伊 東 宗 一 郎	6		
	消防学校	副 主 査	猪 狩 忠 昭	6	
応用取扱操作	千葉市消防局	消 防 司 令	石 垣 昌 克	6	
		消 防 士 長	広 瀬 岳 思	6	
		消 防 士	齋 藤 雅 人	6	

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所 属	職 名	氏 名	
応用取扱操作	市原市消防局	消防司令	田中幸吉	6	
		消防司令	木津知致	6	
		消防司令補	在原勉	6	
		消防司令補	根本博光	6	
		消防士長	泉水遼介	6	
	消防学校	副主査	猪狩忠昭	6	
効果測定	消防学校	副主査	猪狩忠昭	1	
行事その他 (入校式・修了式)	消防学校	校 長	山口幸宏	2	
		副 校 長	石橋一洋	2	
		教務第一課長	小山庸男	2	
		教務第二課長	中野満喜	2	
		副 主 幹	石井祥仁	2	
		副 主 幹	綾部健	2	
		副 主 査	上之園友輔	2	
		副 主 査	秋葉麻衣	2	
		副 主 査	露崎勇	2	
		副 主 査	椿浩一	3	
		副 主 査	石井洋也	2	
		副 主 査	猪狩忠昭	2	
		副 主 査	村山成吾	2	

(3) 水難救助科第9期講習講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所 属	職 名	氏 名	
安 全 管 理		市 川 市 消 防 局	消 防 司 令	小 林 研 也	1
		海上保安庁千葉海上保安部 警 備 救 難 課	救 難 係 長	海 谷 雄 一	1
潜 水 理 論		亀 田 総 合 病 院	救命救急センター 救命救急科部長 高気圧酸素治療 室 長	鈴 木 信 哉	4
		海上保安庁千葉海上保安部 警 備 救 難 課	救 難 係 長	海 谷 雄 一	2
基 本 訓 練	市 川 市 消 防 局		消 防 司 令	小 林 研 也	12
			消 防 司 令	高 橋 由 樹	12
			消 防 司 令 補	市 川 泰	12
			消 防 司 令 補	田 中 寛 幸	12
			消 防 士 長	橋 場 滉	12
	松 戸 市 消 防 局	消 防 司 令	丹 治 雄 一	12	
	船 橋 市 消 防 局	消 防 士 長	農 本 佑 樹	12	
	浦 安 市 消 防 本 部	消 防 士 長	松 野 公 博	12	
	木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	山 田 幸 司	12	
	印 西 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 士 長	井 上 享 紀	12	
	夷 隅 郡 市 広 域 市 町 村 圏 事 務 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補	吉 野 和 洋	12	
	銚 子 市 消 防 本 部	消 防 士 長	高 橋 由 憲	12	
	野 田 市 消 防 本 部	消 防 士 長	竹 内 由 宏	12	
	山 武 郡 市 広 域 行 政 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補	林 文 隆	12	
	海上保安庁千葉海上保安部 警 備 救 難 課	救 難 係 長	海 谷 雄 一	4	
	消 防 学 校		副 主 幹	石 井 祥 仁	6
			副 主 幹	綾 部 健	6
			副 主 査	上 之 園 友 輔	6
			副 主 査	秋 葉 麻 衣	6
			副 主 査	露 崎 勇	6
		副 主 査	椿 浩 一	6	
		副 主 査	石 井 洋 也	6	
		副 主 査	猪 狩 忠 昭	6	
	副 主 査	村 山 成 吾	6		

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
応用訓練	市川市消防局	消防司令	小林研也	5	
		消防司令	高橋由樹	5	
		消防司令補	市川泰	5	
		消防司令補	田中寛幸	5	
		消防士長	橋場滉	5	
		松戸市消防局	消防司令	丹治雄一	5
		船橋市消防局	消防士長	農本佑樹	5
		浦安市消防本部	消防士長	松野公博	5
		木更津市消防本部	消防司令補	山田幸司	5
応用訓練	印西地区消防組合 消防本	消防士長	井上享紀	5	
	夷隅郡市広域市町村 事務組合消防本	消防司令補	吉野和洋	5	
	銚子市消防本部	消防士長	高橋由憲	5	
	野田市消防本部	消防士長	竹内由宏	5	
	山武郡市広域行政組合 消防本	消防司令補	林文隆	5	
	消防学校	副主幹	石井祥仁	2	
		副主幹	綾部健	2	
		副主査	上之園友輔	2	
		副主査	秋葉麻衣	2	
		副主査	露崎勇	3	
		副主査	椿浩一	3	
		副主査	石井洋也	3	
		副主査	猪狩忠昭	3	
副主査	村山成吾	3			
総合訓練	市川市消防局	消防司令	小林研也	3	
		消防司令	高橋由樹	3	
		消防司令補	市川泰	3	
		消防司令補	田中寛幸	3	
		消防士長	橋場滉	3	
	松戸市消防局	消防司令	丹治雄一	3	
	船橋市消防局	消防士長	農本佑樹	3	
	浦安市消防本部	消防士長	松野公博	3	
	木更津市消防本部	消防司令補	山田幸司	3	
	印西地区消防組合 消防本	消防士長	井上享紀	3	
	夷隅郡市広域市町村 事務組合消防本	消防司令補	吉野和洋	3	

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
総合訓練		銚子市消防本部	消防士長	高橋由憲	3
		野田市消防本部	消防士長	竹内由宏	3
		山武郡市広域行政組合 消防本	消防司令補	林文隆	3
		消防学校	教務第二課長	中野満喜	1
			副主幹	石井祥仁	1
			副主幹	綾部健	2
			副主査	上之園友輔	2
			副主査	秋葉麻衣	2
			副主査	露崎勇	2
			副主査	椿浩一	2
			副主査	石井洋也	1
			副主査	猪狩忠昭	1
			副主査	村山成吾	2
効果測定	市川市消防局	消防司令	小林研也	2	
		消防司令	高橋由樹	2	
		消防司令補	市川泰	2	
		消防司令補	田中寛幸	2	
		消防士長	橋場滉	2	
	松戸市消防局	消防司令	丹治雄一	2	
	船橋市消防局	消防士長	農本佑樹	2	
	浦安市消防本部	消防士長	松野公博	2	
	木更津市消防本部	消防司令補	山田幸司	2	
	印西地区消防組合 消防本	消防士長	井上享紀	2	
	夷隅郡市広域市町村圏 事務組合消防本	消防司令補	吉野和洋	2	
	銚子市消防本部	消防士長	高橋由憲	2	
	野田市消防本部	消防士長	竹内由宏	2	
	山武郡市広域行政組合 消防本	消防司令補	林文隆	2	
	消防学校	副主査	上之園友輔	3	
		副主査	秋葉麻衣	2	
		副主査	露崎勇	2	
副主査		椿浩一	3		
副主査		石井洋也	2		
副主査		猪狩忠昭	2		
副主査	村山成吾	2			

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
行事その他 (入学式・修了式)	消 防 学 校	校 長	山口 幸 宏	2	
		副 校 長	石 橋 一 洋	2	
		教務第一課長	小 山 庸 男	2	
		教務第二課長	中 野 満 喜	2	
		副 主 幹	石 井 祥 仁	2	
		副 主 幹	綾 部 健	2	
		副 主 査	上 之 園 友 輔	2	
		副 主 査	秋 葉 麻 衣	2	
		副 主 査	露 崎 勇	2	
		副 主 査	椿 浩 一	2	
		副 主 査	石 井 洋 也	2	
		副 主 査	猪 狩 忠 昭	2	
		副 主 査	村 山 成 吾	2	



## (4) 高度救助科第2期講習講師及び担当時間数

科	区分目	教 育 担 当 講 師			時間数
		所 属	職 名	氏 名	
消 防 法 則		千 葉 市 消 防 局	消 防 司 令	石 橋 伸 広	4
安 全 管 理		千 葉 市 消 防 局	消 防 司 令	中 村 仁	4
消 防 運 用	船 橋 市 消 防 局		消 防 司 令	佐 藤 尚 吾	35
			消 防 司 令 補	尾 内 良 輔	35
	柏 市 消 防 局		消 防 司 令	角 川 和 彦	35
			消 防 司 令 補	川 又 順	35
	成 田 市 消 防 本 部		消 防 司 令	高 橋 幸 樹	35
	山 武 郡 市 広 域 行 政 組 合 消 防 本 部		消 防 司 令 補	内 山 勝 喜	35
	日 本 医 科 大 学 千 葉 北 総 病 院	救 命 救 急 セ ン タ ー 助 教 医 員		阪 本 太 吾	3
	東 京 消 防 庁 第 9 方 面 本 部		消 防 司 令 補	水 越 正 和	7
			消 防 士 長	藤 澤 昌 甫	7
			消 防 士 長	半 田 武 久	7
	船 山 株 式 会 社	主 任		片 山 伸 晃	1
	帝 商 株 式 会 社	部 長		伊 藤 昌 弘	1
	桜 護 謨 株 式 会 社	係 長		石 田 昭 二	1
	株 式 会 社 高 見 沢 サ イ バ ネ テ ィ ッ ク ス	副 主 事		土 田 直 文	1
事 例 研 究	消 防 学 校	副 主 査	石 井 洋 也	4	
行 事 そ の 他 (入 校 式 ・ 修 了 式)	消 防 学 校	校 長		山 口 幸 宏	2
		副 校 長		石 橋 一 洋	2
		教 務 第 一 課 長		小 山 庸 男	2
		教 務 第 二 課 長		中 野 満 喜	1
		副 主 幹		石 井 祥 仁	2
		副 主 幹		綾 部 健	2
		副 主 査		上 之 園 祐 輔	1
		副 主 査		秋 葉 麻 衣	2
		副 主 査		露 崎 勇	2
		副 主 査		椿 浩 一	1
		副 主 査		石 井 洋 也	2
		副 主 査		猪 狩 忠 明	2
		副 主 査		村 山 成 吾	2

## (5) 第2回気管挿管認定救命士再教育講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
救急医療の現状と課題		日本医科大学 千葉北総病院	救命救急センター 助教 医員	益子 一樹	1
気管挿管に必要な知識及び事故対策		千葉県救急医療センター	麻酔科部長	稲葉 晋	2
実習		千葉県救急医療センター	麻酔科部長	稲葉 晋	2
		国保直営総合病院 君津中央病院	救命センター長	北村 伸哉	3
		佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	消防司令	五十嵐 健二	5
		船橋市消防局	消防司令補	國井 恵祐	5
		消防学校	副主査	秋葉 麻衣	6
			副主査	露崎 勇	6
		副主査	村山 成吾	6	
課題研究		国保直営総合病院 君津中央病院	救命センター長	北村 伸哉	3
		佐倉市八街市酒々井町 消防組合消防本部	消防司令	五十嵐 健二	3
		船橋市消防局	消防司令補	國井 恵祐	3
		消防学校	副主査	秋葉 麻衣	3
			副主査	露崎 勇	3
		副主査	村山 成吾	3	
行事その他 (入校式・修了式)		消防学校	校長	山口 幸宏	2
			副校長	石橋 一洋	2
			教務第二課長	中野 満喜	2
			副主幹	石井 祥仁	2
			副主幹	綾部 健	2
			副主査	上之園 友輔	2
			副主査	秋葉 麻衣	2
			副主査	露崎 勇	2
			副主査	椿 浩一	2
			副主査	石井 洋也	2
		副主査	村山 成吾	2	

(6) 第2回薬剤投与認定救命士再教育講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
救急行	政	日本医科大学 千葉北総大病院	助教医員	益子一樹	1
薬剤投与の適応		帝京大学ちば 総合医療センター	救命救急 センター長	森脇龍太郎	2
実習		帝京大学ちば 総合医療センター	救命救急 センター長	森脇龍太郎	8
		千葉県消防局	消防司令	丸島和崇	8
		袖ヶ浦市消防本部	消防司令補	鈴木伸也	8
		消防学校	副主査	秋葉麻衣	9
			副主査	露崎勇	9
			副主査	村山成吾	9
行事その他 (入校式・修了式)		消防学校	校長	山口幸宏	2
			副校長	石橋一洋	2
			教務第一課長	小山庸男	2
			教務第二課長	中野満喜	2
			副主幹	綾部健	2
			副主査	秋葉麻衣	2
			副主査	露崎勇	2
			副主査	村山成吾	1
			副主査	石井祥也	1
			副主査	猪狩忠昭	1

## (7) 第2回一般救命士再教育講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所 属	職 名	氏 名	
消 防 法 制		日 本 医 科 大 学 千 葉 北 総 病 院	救 命 救 急 セ ン タ ー 助 教 医 員	益 子 一 樹	1
医 師 面 談 ・ 接 遇		印 西 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令	五 十 嵐 正 典	2
		君 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令	橋 本 昭 与	2
		野 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	児 玉 淳	2
		消 防 学 校	副 主 査	秋 葉 麻 衣	2
			副 主 査	露 崎 勇	2
		副 主 査	村 山 成 吾	2	
気 管 挿 管 等 ・ 薬 剤 投 与 の 基 礎 知 識		印 西 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令	五 十 嵐 正 典	4
		君 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令	橋 本 昭 与	4
		野 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	児 玉 淳	4
		消 防 学 校	副 主 査	秋 葉 麻 衣	4
			副 主 査	露 崎 勇	4
		副 主 査	村 山 成 吾	4	
実 習 (特 殊 病 態 対 応)		千 葉 大 学 医 学 部 附 属 病 院	助 教	鈴 木 義 也	3
		消 防 学 校	副 主 査	秋 葉 麻 衣	3
			副 主 査	露 崎 勇	3
			副 主 査	村 山 成 吾	3
実 習		印 西 地 区 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令	五 十 嵐 正 典	13
		君 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令	橋 本 昭 与	13
		野 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	児 玉 淳	13
		消 防 学 校	副 主 査	秋 葉 麻 衣	13
			副 主 査	露 崎 勇	13
			副 主 査	村 山 成 吾	13
A B H L A S プ ロ バ イ ダ ー コ ー ス		千 葉 県 救 急 医 療 セ ン タ ー	看 護 師	加 藤 弘 美	7
		旭 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	鈴 木 信 之	7
		鎌 ヶ 谷 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補	天 野 健	7
		匝 瑳 市 横 芝 光 町 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補	湯 浅 貴 博	7
		船 橋 市 消 防 局	消 防 士 長	福 島 優 治	7
行 事 そ の 他 (入 校 式 ・ 修 了 式)		消 防 学 校	校 長	山 口 幸 宏	2
			副 校 長	石 橋 一 洋	2
			教 務 第 一 課 長	小 山 庸 男	2
			教 務 第 二 課 長	中 野 満 喜	2
			副 主 幹	石 井 祥 仁	2
			副 主 幹	綾 部 健	2
			副 主 査	上 之 園 友 輔	2

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
行事その他 (入校式・修了式)	消防学校	副主査	秋葉麻衣	3	
		副主査	露崎勇	3	
		副主査	椿浩一	2	
		副主査	石井洋也	2	
		副主査	猪狩忠昭	2	
		副主査	村山成吾	3	

## (8) 第2回救急隊長再教育講師及び担当時間数

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
消 防 法 制		日 本 医 科 大 学 院 救 命 救 急 セ ン タ ー 日 千 葉 北 総 病 院 助 教 医 員	益 子 一 樹	1	
		消 防 大 学 校	助 教 授 実 沢 淳 子	3	
		木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令 木 下 順 司	2	
		松 戸 市 消 防 局	消 防 司 令 松 井 慎 一	2	
消 防 管 理		成 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 吉 野 光 男	2	
		木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令 木 下 順 司	1	
		松 戸 市 消 防 局	消 防 司 令 松 井 慎 一	1	
消 防 運 用		成 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 吉 野 光 男	1	
		順 天 堂 大 学 医 学 部 附 属 浦 安 病 院	先 任 准 教 授 松 田 繁	4	
		救 急 医 療 セ ン タ ー	検 査 部 長 嶋 村 文 彦	5	
実 M C L マ ネ ー ジ ム ン ト コ ー ス	習 S	君 津 中 央 病 院	救 命 救 急 セ ン タ ー 長 北 村 伸 哉	5	
		日 本 医 科 大 学 院 救 命 救 急 セ ン タ ー 日 千 葉 北 総 病 院 助 教 医 員	益 子 一 樹	5	
		栄 町 消 防 本 部	消 防 司 令 裕 本 勉	5	
		柏 市 消 防 局	消 防 司 令 豊 田 信 之	5	
		佐 倉 市 八 街 市 酒 々 井 町 消 防 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 伊 藤 誠	5	
		成 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補 瀧 本 尊 仁	5	
		野 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補 川 田 晋 司	5	
		市 川 市 消 防 局	消 防 司 令 北 田 博	5	
		船 橋 市 消 防 局	消 防 司 令 補 金 丸 卓 生	5	
		我 孫 子 市 消 防 本 部	消 防 士 長 栗 崎 貴 彦	5	
		山 武 郡 市 広 域 行 政 組 合 消 防 本 部	消 防 司 令 補 山 縣 昇 三	5	
		袖 ヶ 浦 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補 田 中 政 範	5	
		旭 市 消 防 本 部	消 防 司 令 補 宮 崎 喜 久	5	
実 習		木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令 木 下 順 司	7	
		松 戸 市 消 防 局	消 防 司 令 松 井 慎 一	7	
		成 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 吉 野 光 男	7	
		消 防 学 校	副 主 査 秋 葉 麻 衣	7	
		消 防 学 校	副 主 査 露 崎 勇	7	
事 例 研 究		消 防 学 校	副 主 査 村 山 成 吾	7	
		木 更 津 市 消 防 本 部	消 防 司 令 木 下 順 司	5	
		松 戸 市 消 防 局	消 防 司 令 松 井 慎 一	5	
		成 田 市 消 防 本 部	消 防 司 令 吉 野 光 男	5	
		消 防 学 校	副 主 査 秋 葉 麻 衣	5	
消 防 学 校	副 主 査 露 崎 勇	5			

科目	区分	教育担当講師			時間数
		所属	職名	氏名	
行事その他 (入校式・修了式)	消 防 学 校	副 主 査	村 山 成 吾	5	
		校 長	山 口 幸 宏	2	
		副 校 長	石 橋 一 洋	2	
		教 務 第 一 課 長	小 山 庸 男	2	
		教 務 第 二 課 長	中 野 満 喜	2	
		副 主 幹	石 井 祥 仁	2	
		副 主 幹	綾 部 健	2	
		副 主 査	秋 葉 麻 衣	3	
		副 主 査	上 之 園 友 輔	2	
		副 主 査	露 崎 勇	3	
		副 主 査	猪 狩 忠 昭	2	
		副 主 査	石 井 洋 也	2	
		副 主 査	村 山 成 吾	3	

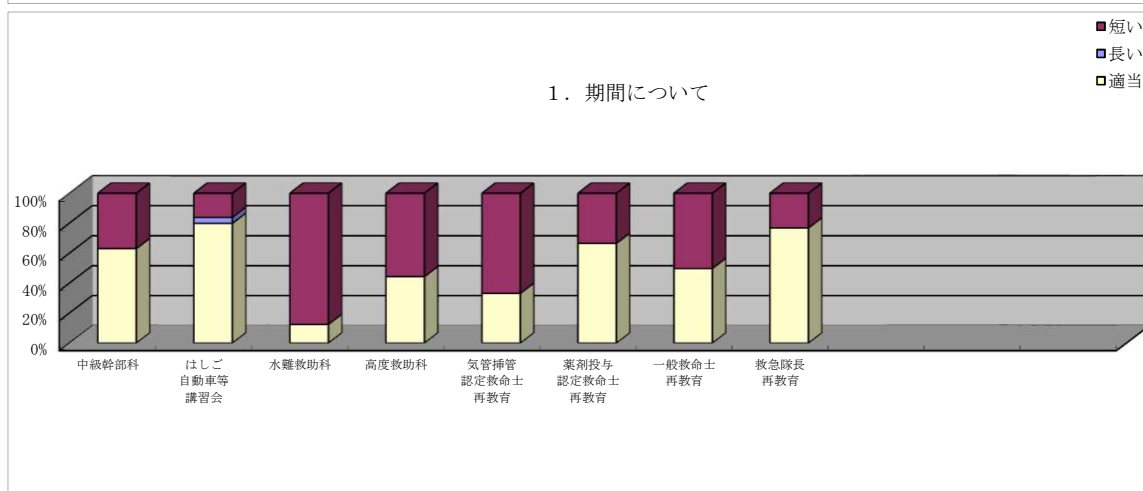
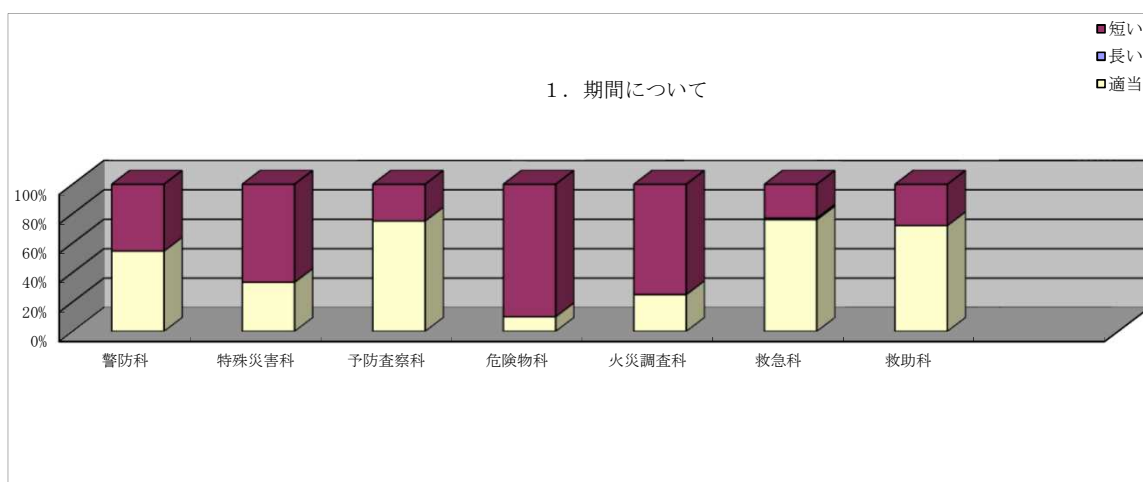
5 専科教育・幹部教育・特別教育 教育訓練アンケート結果

(1) 期間について

	警防科	特殊災害科	予防査察科	危険物科	火災調査科	救急科	救助科
適当	6	7	21	1	10	66	41
長い	0	0	0	0	0	1	0
短い	5	14	7	9	30	20	16

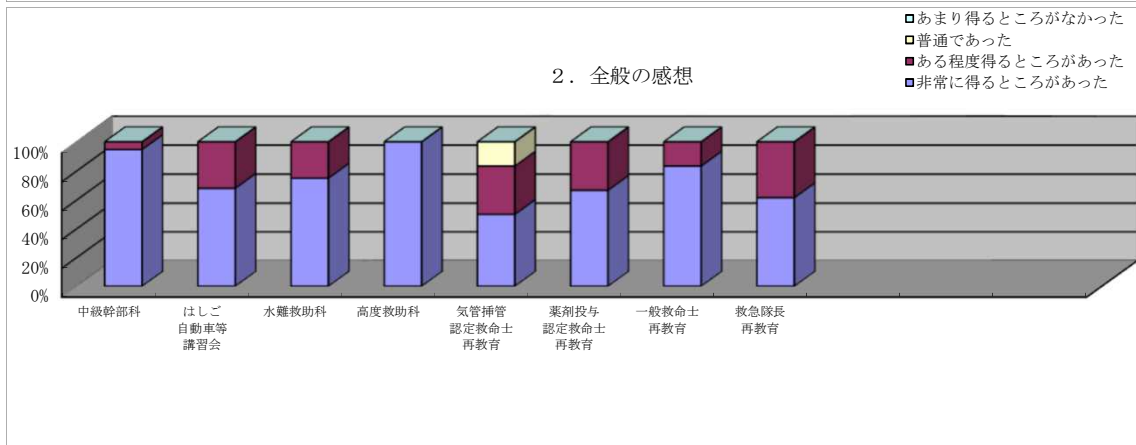
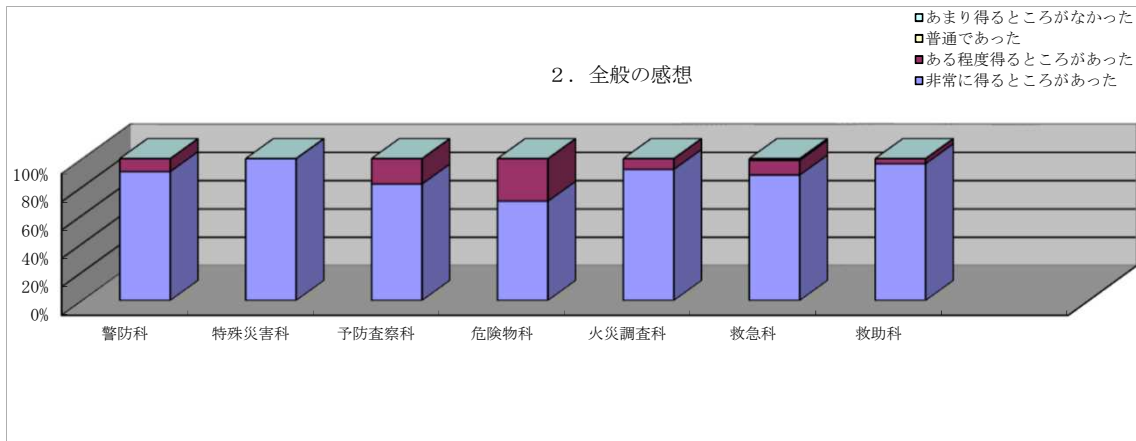
	中級幹部科	はしご自動車等講習会	水難救助科	高度救助科	気管挿管認定救命士再教育	薬剤投与認定救命士再教育	一般救命士再教育	救急隊長再教育
適当	12	20	2	4	2	4	3	10
長い	0	1	0	0	0	0	0	0
短い	7	4	14	5	4	2	3	3





(2) 全般の感想

	警防科	特殊災害科	予防査察科	危険物科	火災調査科	救急科	救助科		
非常に得るところがあった	10	21	23	7	37	77	55		
ある程度得るところがあった	1	0	5	3	3	9	2		
普通であった	0	0	0	0	0	1	0		
あまり得るところがなかった	0	0	0	0	0	0	0		
	中級幹部科	はしご自動車等講習会	水難救助科	高度救助科	気管挿管認定救命士再教育	薬剤投与認定救命士再教育	一般救命士再教育	救急隊長再教育	
非常に得るところがあった	18	17	12	9	3	4	5	8	
ある程度得るところがあった	1	8	4	0	2	2	1	5	
普通であった	0	0	0	0	1	0	0	0	
あまり得るところがなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	

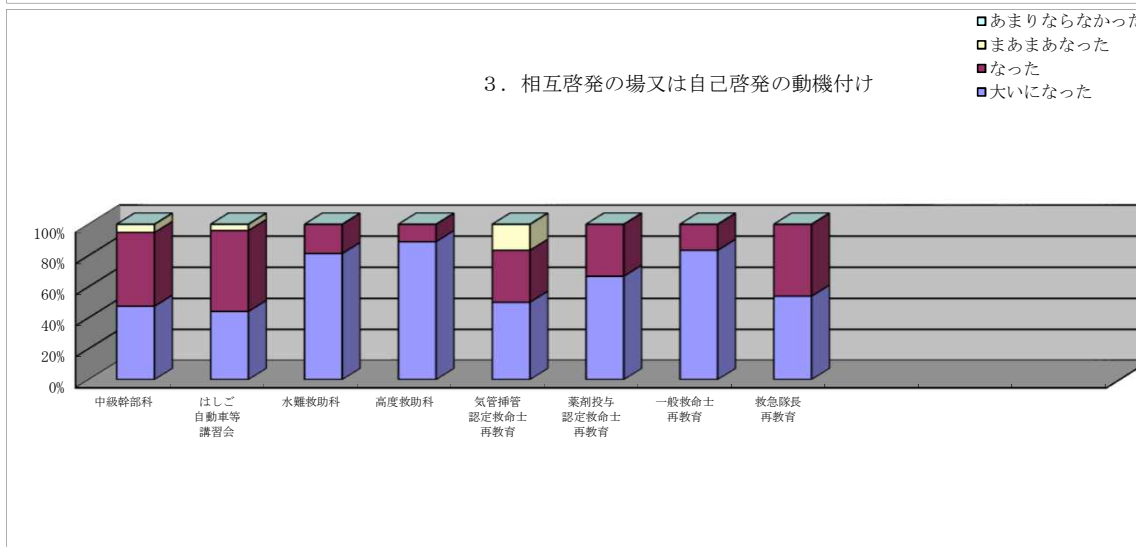
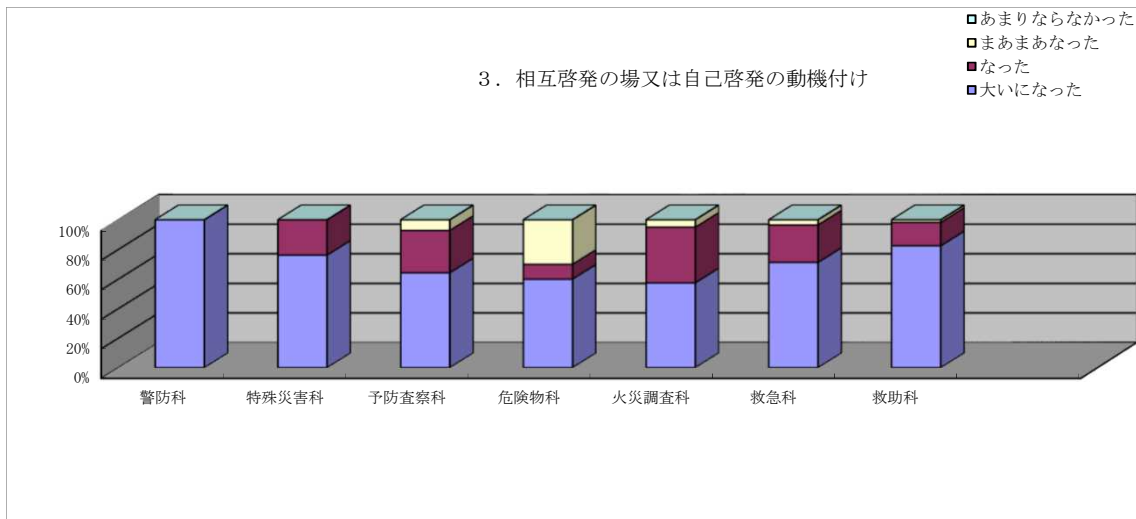


(3) 相互啓発の場又は自己啓発の動機付け

	警防科	特殊災害科	予防査察科	危険物科	火災調査科	救急科	救助科
大いになった	11	16	18	6	23	62	47
なった	0	5	8	1	15	22	9
まあまあなった	0	0	2	3	2	3	1
あまりならなかった	0	0	0	0	0	0	0

	中級幹部科	はしご自動車等講習会	水難救助科	高度救助科	気管挿管認定救命士再教育	薬剤投与認定救命士再教育	一般救命士再教育	救急隊長再教育
大いになった	9	11	13	8	3	4	5	7
なった	9	13	3	1	2	2	1	6
まあまあなった	1	1	0	0	1	0	0	0
あまりならなかった	0	0	0	0	0	0	0	0



### 第3 消防団員に対する教育訓練

#### 1 教育人員、日数等

教科別		区分	教育人員	教育実日数	教育時間数	担当講師の延教育時間数		
						専任	外来	計
専科教育	警防科第13期		5	2	12	48	0	48
	機関科第7期		7	2	12	52	7	59
	小計		12	4	24	100	7	107
幹部教育	指揮幹部科分団指揮課程第5期		19	2	12	69	0	69
	指揮幹部科現場指揮課程第6期		11	2	12	40	0	40
	指揮幹部科分団指揮課程第6期		12	2	12	55	4	59
	小計		42	6	36	164	4	168
特別教育	小型無人航空機(ドローン)基礎研修第3回		21	1	6	0	18	18
	オフロードバイク研修第3回		12	1	6	0	12	12
	一日入校		0	0	0	0	0	0
	現地教育		0	0	0	0	0	0
	小計		33	2	12	0	30	30
その他	指導員研修(消防協会主催)		29	2	12	60	0	60
	小計		29	2	12	60	0	60
合計			116	14	84	324	41	365

## 2 専科教育

### (1) 警防科

期	人員・日数	教育人員	担当講師(人)			実施期間	実日数	担当講師の延教育時間数
			専任	外来	計			
第13期		5	9	0	9	R2.12.12~12.13	2	48
計		5	9	0	9		2	48

### (2) 機関科

期	人員・日数	教育人員	担当講師(人)			実施期間	実日数	担当講師の延教育時間数
			専任	外来	計			
第7期		7	11	3	14	R2.11.7~11.8	2	59
計		7	11	3	14		2	59

## 3 幹部教育

### (1) 指揮幹部科現場指揮課程

期	人員・日数	教育人員	担当講師(人)			実施期間	実日数	担当講師の延教育時間数
			専任	外来	計			
第6期		11	11	0	11	R3.2.13~2.14	2	40
計		11	11	0	11		2	40

### (2) 指揮幹部科分団指揮課程

期	人員・日数	教育人員	担当講師(人)			実施期間	実日数	担当講師の延教育時間数
			専任	外来	計			
第5期		19	10	0	10	R2.12.5~12.6	2	69
第6期		12	10	4	14	R3.3.13~3.14	2	59
計		31	20	4	24		4	128

## 4 特別教育

### (1) 小型無人航空機(ドローン)基礎研修

期	人員・日数	教育人員	担当講師(人)			実施期間	実日数	担当講師の延教育時間数
			専任	外来	計			
第3回		21	0	4	4	R3.2.10	1	18
計		21	0	4	4		1	18

### (2) オフロードバイク研修

期	人員・日数	教育人員	担当講師(人)			実施期間	実日数	担当講師の延教育時間数
			専任	外来	計			
第3回		12	0	2	2	R3.2.3	1	12
計		12	0	2	2		1	12

5 その他

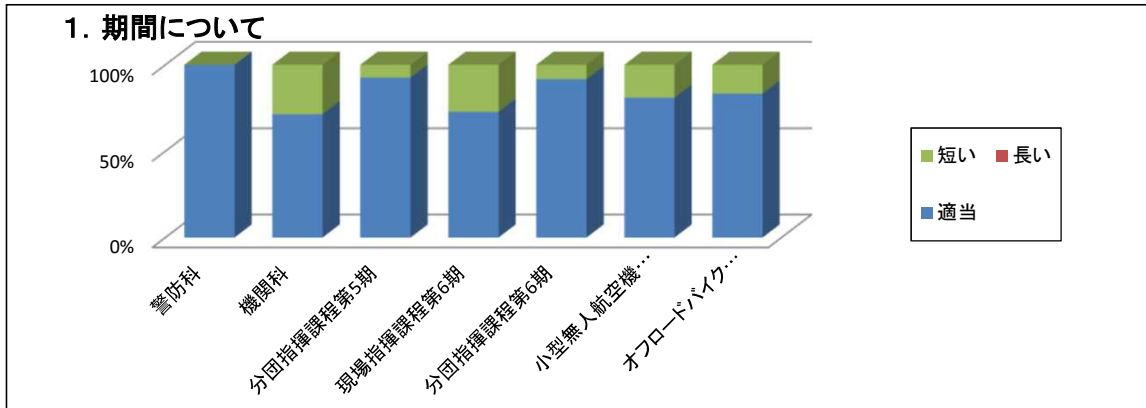
指導員研修(消防協会主催)

期(年度)	人員・日数	教育人員	担当講師(人)			実施期間	実日数	担当講師 の延教育 時間数
			専任	外来	計			
令和2年度		29	10	0	10	R3.11.28～11.29	2	60
計		29	10	0	10		2	60

6 教育訓練アンケート結果

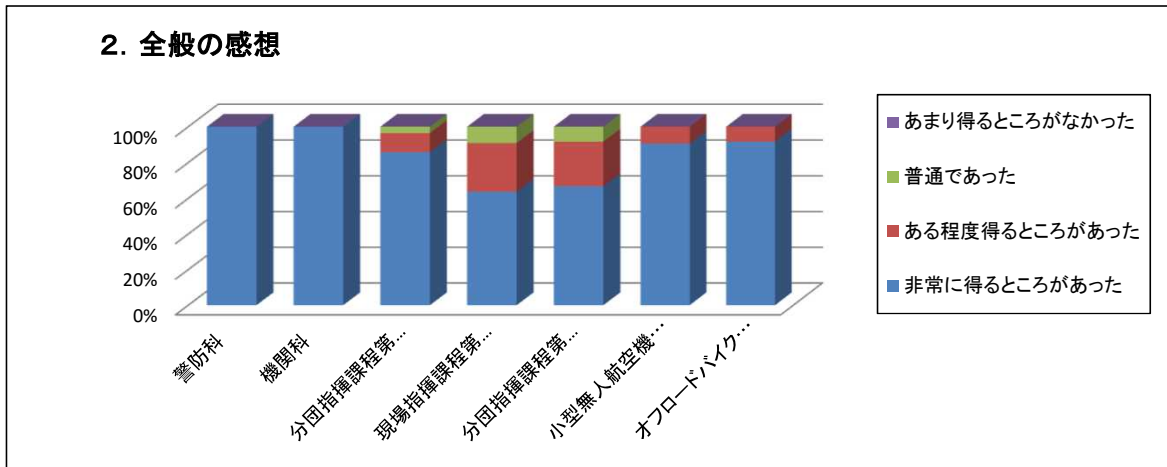
(1) 期間について

	警防科	機関科	分団指揮課程第5期	現場指揮課程第6期	分団指揮課程第6期	小型無人航空機 (ドローン) 基礎研修	オフロードバイク研修
適当	5	5	25	8	11	17	10
長い	0	0	0	0	0	0	0
短い	0	2	2	3	1	4	2



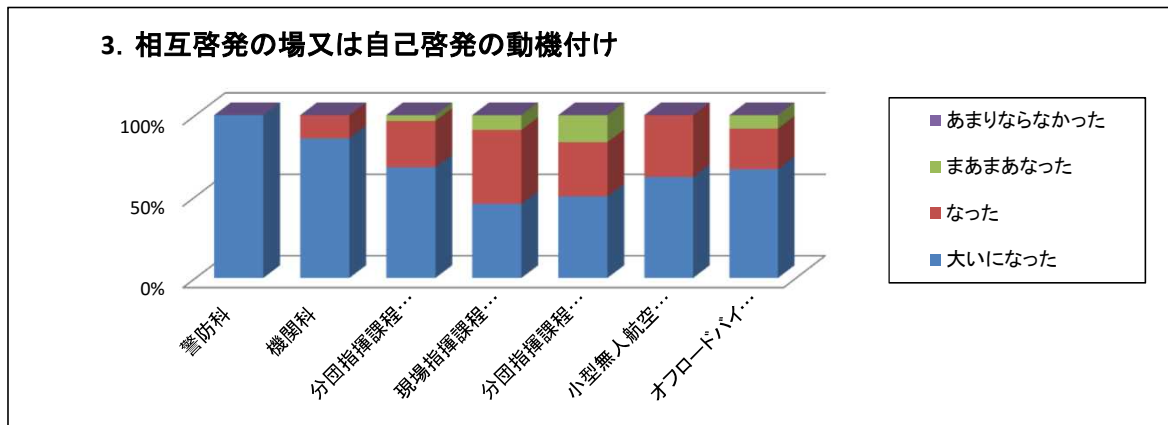
(2) 全般の感想

	警防科	機関科	分団指揮課程第5期	現場指揮課程第6期	分団指揮課程第6期	小型無人航空機 (ドローン) 基礎研修	オフロードバイク研修
非常に得るところがあった	5	7	24	7	8	19	11
ある程度得るところがあった	0	0	3	3	3	2	1
普通であった	0	0	1	1	1	0	0
あまり得るところがなかった	0	0	0	0	0	0	0



(3) 相互啓発の場又は自己啓発の動機付け

	警防科	機関科	分団指揮課程第5期	現場指揮課程第6期	分団指揮課程第6期	小型無人航空機 (ドローン) 基礎研修	オフロードバイク研修
大いになった	5	6	19	5	6	13	8
なった	0	1	8	5	4	8	3
まあまあなった	0	0	1	1	2	0	1
あまりならなかった	0	0	0	0	0	0	0



#### 第4 企業の自衛防災組織等に対する教育

##### 自衛防災要員等研修

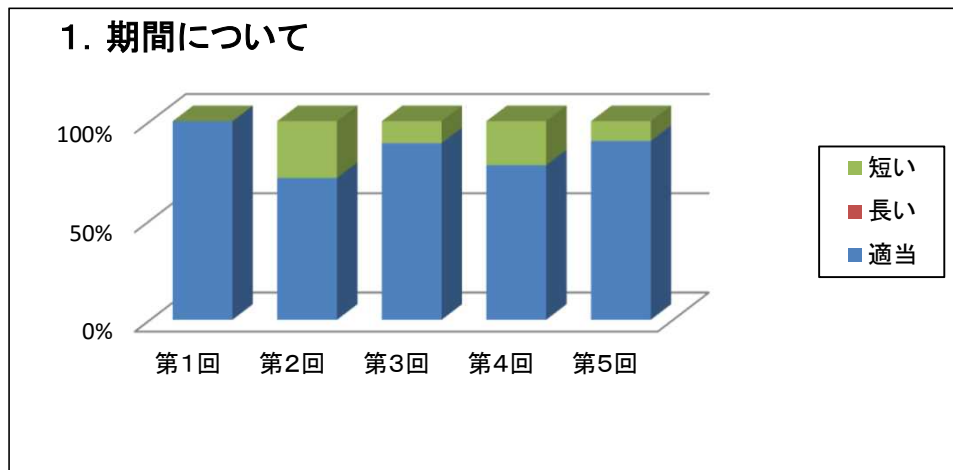
回	人員・日数	教育 人員	担当講師			実施日程	実日数	担当講師 の延教育 時間数
			専任	外来	計			
第 1 回		14	7	1	2	令和2年 11月10日	1	19
第 2 回		14	7	1	2	令和2年 11月13日	1	19
第 3 回		16	7	1	2	令和2年 12月18日	1	19
第 4 回		9	8	2	2	令和3年 2月16日	1	23
第 5 回		10	8	2	2	令和3年 2月18日	1	23
計		63	37	7	10		5	103



## 2 教育訓練アンケート結果

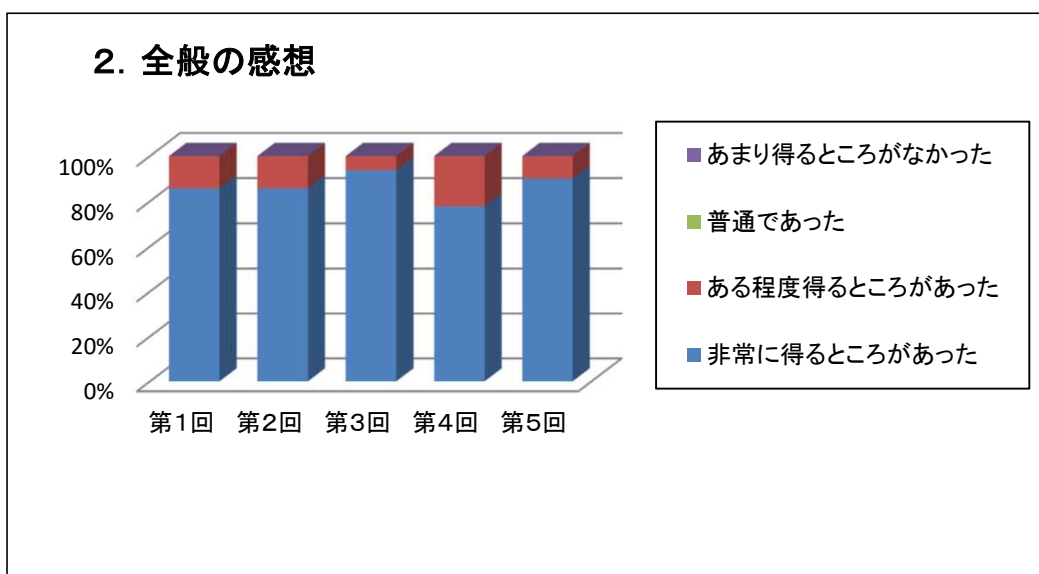
### (1) 期間について

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
適当	14	10	16	7	9
長い	0	0	0	0	0
短い	0	4	2	2	1



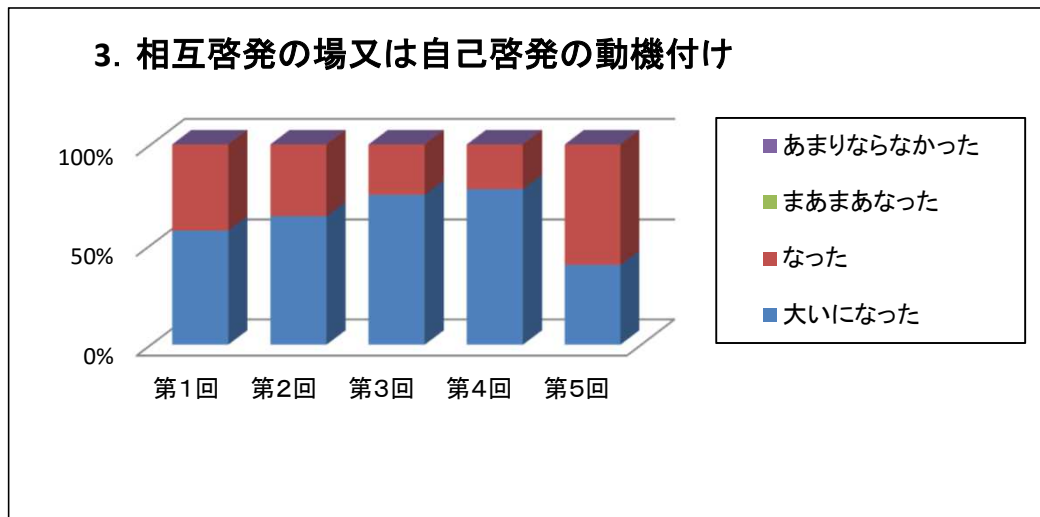
### (2) 全般の感想

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
非常に得るところがあった	12	12	15	7	9
ある程度得るところがあった	2	2	1	2	1
普通であった	0	0	0	0	0
あまり得るところがなかった	0	0	0	0	0



(3) 相互啓発の場又は自己啓発の動機付け

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
大いになった	8	9	12	7	4
なった	6	5	4	2	6
まあまあなった	0	0	0	0	0
あまりならなかった	0	0	0	0	0



第5 令和2年度資機材等整備状況

1 備品

資機材名	数量	資機材名	数量
潜水用ウェイト(1kg)	100	空気ボンベ	3
潜水用アンカー(20kg)	4	泡ノズルアタッチメント(低発泡用)	1
AEDトレーナー3	2	泡ノズルアタッチメント(低・中発泡用)	1
ミニカプラオスーマス	1	泡消火剤混合器	1
訓練用ダミー人形	3	ガンタイプノズル	1
加圧式給水タンク	2	安全マット	1
コンクリート探知機	1	半自動除細動器	1
メガホン	2	高度シミュレータ人形(レサシアンシミュレータ)	1
A1CX面体	10	医療用酸素ボンベ(車載用)	2
消防用ホース(65mm×20m)	40	エクステンジストレッチャー	1
消防用ホース(50mm×20m)	15	消防用ホース巻取機(タコマン)	3
空気呼吸器	3	角型くみたてそう	1

2 車両

救助工作車Ⅲ型(新車)	1	高規格救急自動車(中古購入)	1
高規格救急自動車(新車)	1	資機材搬送用トラック(中古購入)	1

## 第6 千葉県消防学校の概要

### 1 沿革

当校は、消防組織法第 51 条の規定に基づき消防職員及び消防団員に消防の責務を正しく認識させるとともに、人格の向上、学術技能の修得、体力の錬成、規律の保持、協働精神のかん養を図り、もって公正明朗かつ能率的に職務を遂行し得るよう、その資質を高めることを目的として設置されたもので、教育訓練を開始して以来、次のような沿革を経て現在に至っている。

- ・ 昭和 24 年 4 月

本校の前身は、千葉県消防協会が消防職員の教育を目的として「千葉県消防練習所」の名称で市川市市川 1 丁目 24 番地の 2 市川市警防会館内（現在の市川市消防局）に開所された。

- ・ 昭和 36 年 4 月

消防組織法の規定に基づいて千葉市神明町地先（現千葉市中央区問屋町 1-11）に「千葉県消防学校」を設置し、開校された。規模としては敷地面積 1,650 平方メートル、建築延面積 844 平方メートル、鉄筋コンクリート 2 階建、一部望楼 5 階建、収容人員 40 名で専任職員数は 3 名であった。

- ・ 昭和 46 年 5 月

千葉県行政組織規程の改正により次長制が施かれた。

- ・ 昭和 46 年 7 月

校舎は総工費 1 億 5 千 6 百万円余をもって千葉市仁戸名町 666 の 2 に新築移転した。規模としては、敷地面積 35,905 平方メートル、建築延面積 2,894 平方メートル、鉄筋コンクリート本館 3 階建、寄宿舍 2 階建、収容人員 120 名で専任職員数は 9 名であった。

- ・ 昭和 47 年 9 月

消防学校第二期工事として、訓練塔（30.6m）、補助塔（24.6m）、車庫（290 m<sup>2</sup>）、国旗掲場塔総工費 6 千 6 百万余をもって完成。

- ・ 昭和 47 年 12 月

千葉県消防学校歌（作詞・石井隆氏、作曲・池田虎正氏）を制定した。

- ・ 昭和 49 年 7 月

工事費 9 千 7 百万円余をもって訓練のほか柔剣道各種体育等ができる屋内訓練場（延面積 1,445 平方メートル）が建設された。

- ・ 昭和 50 年 4 月

千葉県組織規程の改正により従来の次長制を廃止して庶務課、教務課の 2 課を置き、組織の拡大が図られた。

- ・ 昭和 50 年 11 月

全国消防長会の定めた救助法の基準に伴う救助行動全般の技術錬成のための鉄パイプによる組立訓練塔が工事費 1 千万円余をもって、既存訓練塔わきに増設された。

- ・ 昭和 50 年 11 月  
校庭環境整備工事完了。
- ・ 昭和 52 年 4 月  
職務の等級別区分（昭和 45 年・51 年 人事委告示第 9 号）の改正により  
校長職が 1～2 等級になり、また次長制（2～3 等級）が復活した。
- ・ 昭和 53 年 3 月  
水難救助訓練用プールを総工費 1 億 6 百万円余をもって完成。
- ・ 昭和 53 年 4 月  
千葉県組織規程の改正により、庶務課、教務課の 2 課を庶務課、教務第一課、  
教務第二課の 3 課とし、組織の拡充を図った。
- ・ 昭和 54 年 8 月  
放水訓練施設を総工費 480 万円余をもって完成。
- ・ 昭和 55 年 10 月  
サーキットトレーニング施設、完成。
- ・ 昭和 55 年 10 月  
消防学校寮歌制定、作詞・小山茂氏（柏市消防本部職員）、作曲・清原昭二氏  
（松戸市消防局職員）
- ・ 昭和 60 年 3 月  
新寮棟（80 名収容・1,677 m<sup>2</sup>）完成。
- ・ 昭和 61 年 4 月  
救助訓練施設（357 m<sup>2</sup>）総工費 7 千万円をもって完成。
- ・ 平成元年 4 月  
千葉県行政組織規程の改正により次長制を廃止して副校長制が施かれた。
- ・ 平成 12 年 4 月  
千葉県組織規程の改正により、庶務課、教務第一課、教務第二課の 3 課を  
庶務課、教務第一課、教務第二課、調査研究課の 4 課とし、組織の拡充を  
図った。
- ・ 平成 19 年 4 月  
千葉県組織規程の改正により、庶務課、教務第一課、教務第二課、調査  
研究課の 4 課を庶務課、教務第一課、教務第二課の 3 課とした。
- ・ 平成 19 年 9 月  
老朽化により補助塔（24.6m）を撤去した。
- ・ 平成 26 年 9 月  
CSRM 訓練施設、完成。
- ・ 平成 31 年 4 月  
市原市菊間 783 番地 1 に新築移転した。規模としては、敷地面積約 62,070  
平方メートル、建築延面積約 16,928 平方メートルで、訓練施設としては、総合  
訓練塔、救助訓練塔、震災訓練場、水難救助訓練施設などの機能が強化され、

模擬消火訓練施設（A F T）、市街地救助訓練塔、水防訓練場や地下街・トンネル訓練施設が新たに設置され、充実強化が図られた。

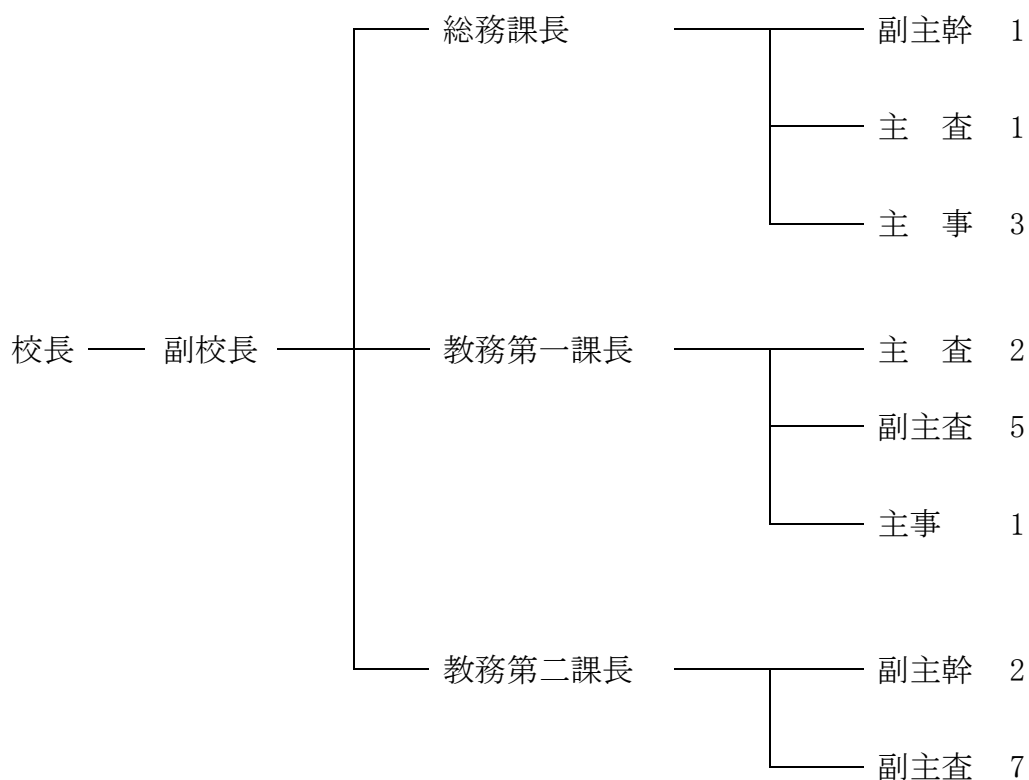
また、地域防災力向上のために、企業の自衛防災組織、地域の自主防災組織、行政職員、一般県民に対する様々な研修を行う「防災研修センター」機能を担うこととなった。

さらに、千葉県組織規程の改正により庶務課が総務課に改められ、学校移転に伴い、消防学校歌（作詞・栗原寛氏、作曲・福島康晴氏）を新たに作成した。

## 2 組織機構

本校の組織機構は各教育指導に対して的確に対応できるよう課制（総務課、教務第一課、教務第二課）が施かれ、年々教育訓練の徹底を期しつつある。

特に教務課員については、消防組織法第 51 条第 4 項の規程に基づく「消防学校の施設、人員及び運営の基準」の教員の資格（第 7 条）をすべて満たしており、令和 2 年 4 月 1 日における組織機構は次のとおりである。



### 〈事務分掌〉

各課の分掌事務は次のとおりである。

#### 総務課

- 1 校内の総合調整に関すること。
- 2 土地、建物等の維持管理に関すること。
- 3 教育訓練を受けるために入校する者（以下「学生等」という。）の宿泊その他施設の利用に関すること。
- 4 自衛防災組織及び自主防災組織の構成員等に対する防災教育の実施に関すること。
- 5 庶務に関すること。

### 教務第一課

- 1 消防職員の初任教育の企画及び実施並びに教育訓練効果の測定に関すること。
- 2 教科書及び教材の作成に関すること（初任教育に関するものに限る。）。
- 3 学生等の入校、退校及び卒業に関すること（初任教育に関するものに限る。）。
- 4 訓練用資材、機材及び施設の管理に関すること（初任教育に関するものに限る。）。
- 5 教育訓練の調査研究に関すること（初任教育に関するものに限る。）。
- 6 図書、文献その他関係資料の収集及び整理に関すること（初任教育に関するものに限る。）。
- 7 その他教育訓練の実施に関すること（初任教育に関するものに限る。）。

### 教務第二課

- 1 消防職員及び消防団員の教育訓練の企画及び実施並びに教育訓練効果の測定に関すること（消防職員の初任教育に関するものを除く。）。
- 2 教科書及び教材の作成に関すること（教務第一課において所掌するものを除く。）。
- 3 学生等の入校、退校及び卒業に関すること（教務第一課において所掌するものを除く。）。
- 4 訓練用資材、機材及び施設の管理に関すること（教務第一課において所掌するものを除く。）。
- 5 教育訓練の調査研究に関すること（教務第一課において所掌するものを除く。）。
- 6 図書、文献その他関係資料の収集及び整理に関すること（教務第一課において所掌するものを除く。）。
- 7 その他教育訓練の実施に関すること（教務第一課において所掌するものを除く。）。



### 3 職員名簿

課	担当	職	氏名	備考
		校長	山口 幸宏	R2. 4. 1
		副校長	石橋 一洋	H17. 4. 1
総務課	庶務 防災研修センター運営業務	課長	野口 裕城	H31. 4. 1
		副主幹	作田 敏子	H31. 4. 1
		主査	鵜野 祐一	H30. 4. 1
		主事	幸所 直弥	H29. 4. 1
		主事	五木田 祐歩	H30. 4. 1
		主事	秋場 隼	H31. 4. 1
教務第一課	消防職員初任教育	課長	小山 庸男	H21. 4. 1
		主査	飯嶋 竜平	H24. 4. 1
		主査	有田 辰哉	H30. 4. 1
		副主査	白石 靖典	H28. 4. 1
		副主査	白坂 幸子	H31. 4. 1 佐倉市八街市 酒々井町から派遣
		副主査	杉本 政士	H31. 4. 1 浦安市から派遣
		副主査	澤田 幸司	R2. 4. 1 船橋市から派遣
		副主査	山田 諭史	R2. 4. 1 市原市から派遣
		主事	高橋 直也	R2. 4. 1
教務第二課	消防職員専科教育 消防団員各科教育 消防職団員以外の教育	課長	中野 満喜	H18. 4. 1
		副主幹	石井 祥仁	R2. 4. 1
		副主幹	綾部 健	H17. 4. 1
		副主査	上之園 友輔	H30. 4. 1
		副主査	秋葉 麻衣	H31. 4. 1
		副主査	椿 浩一	H31. 4. 1 我孫子市から派遣
		副主査	露崎 勇	H31. 4. 1 木更津市から派遣
		副主査	石井 洋也	H31. 4. 1 安房郡市から派遣
		副主査	村山 成吾	R2. 4. 1 印西地区から派遣
		副主査	猪狩 忠昭	R2. 4. 1 市川市から派遣

#### 4 施設等の状況

本校は、千葉市中央区仁戸名町から市原市菊間に移転新築し平成 31 年 4 月から全面供用を開始した。移転前の消防学校は、昭和 46 年 7 月に建設され 50 年近くが経過しており、建物及び訓練施設の老朽化や耐震上の不具合が生じ、また、複雑・多様化、大規模化する災害に対応するため、実践的な訓練施設の整備が求められていた。このため、平成 25 年 9 月に県庁内に消防学校の整備に関する検討会が設置され、同年 12 月に市原市に移転することが決定、翌年には、整備方針が策定・公表され、約 2 年半に渡る建物、外構工事などを経て、平成 31 年 3 月 22 日に落成式を挙行し、4 月に開校となった。

施設の状況については次のとおりである。

- (1) 所在地 市原市菊間 7 8 3 番地 1
- (2) 敷地面積 約 6 2, 0 7 0 m<sup>2</sup>
- (3) 建築延面積 約 1 6, 9 2 8 m<sup>2</sup>
- (4) 施設

名 称	構 造	規 模	面 積	
			建築面積	延面積
教育棟	鉄筋コンクリート造	2 階建	2, 370 m <sup>2</sup>	4, 590 m <sup>2</sup>
宿泊棟	〃	4 階建	2, 104	5, 535
屋内訓練場・防災備蓄倉庫	〃 (一部鉄骨造)	4 階建	1, 655	2, 921
車庫棟	鉄骨造	1 階建	1, 085	1, 071
水難救助訓練施設	鉄筋コンクリート造	1 階建	227	231
地下街・トンネル訓練施設	〃	1 階建	824	839
総合訓練塔	〃 (一部鉄骨造)	7 階建	428	1, 552
救助訓練塔	鉄骨造	2 階建	358	24
市街地救助訓練塔	鉄筋コンクリート造	1 階建	145	108